

HP Color LaserJet Managed

MFP E786dn

基本操作ガイド



HP Color LaserJet MFP E786dn INDEX

お使いになる前に

本体の概要	P. 6
コントロールパネルの見方	P. 10
給紙方法	P. 12

PCからの印刷

PCから印刷する	P. 28
印刷オプション	P. 29

コピー機能

片面コピーする	P. 37
両面をコピーする	P. 38
カラー/モノクロコピーする	P. 41
拡大/縮小コピーする	P. 42
コピーするイメージの調整を行う	P. 44
コピーするテキスト/画像の最適化を行う	P. 46
プレビュー機能を使用する	P. 48

HP Color LaserJet MFP E786dn INDEX

スキャン機能

スキャンして電子メール送信する [P. 50](#)

スキャンしてネットワークフォルダに保存する [P. 53](#)

スキャンしてUSBメモリに保存する [P. 56](#)

プレビュー機能を使用する [P. 59](#)

ファックス機能

ファックスを送信する [P. 61](#)

短縮ダイヤルを呼び出してファックスを送信する [P. 63](#)

ファックスのイメージ調整を行う [P. 65](#)

ファックスのテキスト/画像の最適化を行う [P. 67](#)

ファックスの解像度を設定をする [P. 69](#)

プレビュー機能を使用する [P. 71](#)

HP Color LaserJet MFP E786dn INDEX

基本操作・設定

ジョブをキャンセルする [P. 73](#)

表示言語を変更する [P. 74](#)

キーボードの入力言語を変更する [P. 75](#)

キーボードのCaps Lock 機能を使って大文字を連続入力する [P. 77](#)

プレビュー機能を使う [P. 78](#)

モノクロ印刷を初期設定とする [P. 84](#)

メンテナンス



紙詰まりの解除方法 [P. 86](#)

トナーカートリッジ交換手順 [P. 94](#)

トナー回収ユニット(TCU)交換手順 [P. 96](#)

はじめに

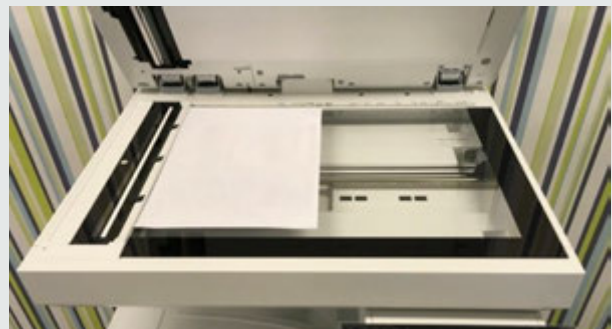
お取り扱いの際、以下の点にご注意下さい。

-  をタッチすると「ホームスクリーン」に戻ります。
コピー、ファックス、電子メールの設定は全てデフォルトに戻ります。
コントロールパネルの「リセット」も同様の機能を持ちます。
- タッチスクリーンの右下に  ボタンがあります。
- 原稿のサイズがA5、B5の場合は原稿のサイズを指定する必要があります。
「コピー→オプション→元のサイズ」から指定して下さい。
- 原稿の「印刷の向き」を指定する必要がある場合があります。
原稿が縦向きの場合は「縦」を、横向きの場合は「横」を選びます。
「コピー→印刷の向き」から指定して下さい。
- 実行中のジョブを取り消すには、「ジョブをキャンセルする(P. 74)」をご参照ください。
- プリンタの操作パネルから日本語入力を行うには、日本語入力マニュアルをご参照ください。
- コントロールパネルの言語を変更するには、「表示言語を変更する(P. 75)」をご参照ください。

原稿のセット方法



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。



- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。

本体の概要

プリンタの概要

プリンタの機能の場所、プリンタの物理的および技術的な仕様、セットアップ情報の場所を確認します。

警告アイコン

アイコンの定義で指定されているように、ご使用の HP プリンタに警告のアイコンが表示された場合は、注意してください。

図 1-1 注意: 感電



図 1-2 注意: 表面が高温



図 1-3 注意: 可動部品に近づかない



図 1-4 注意: 近くに尖った部分がある



図 1-5 警告



プリンタの図

プリンタの特定の部品およびコントロールパネルを確認します。

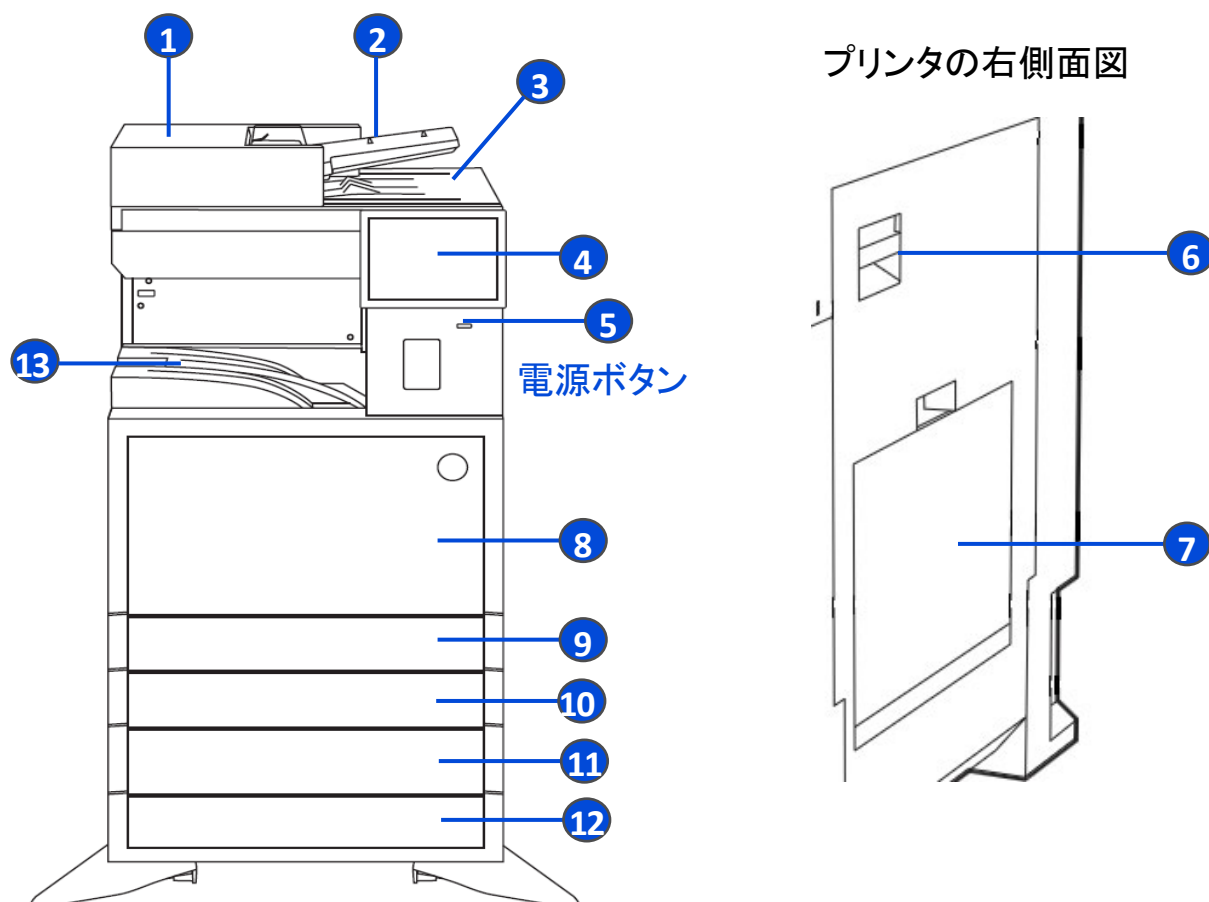
プリンタの前面図 & 右側面図

プリンタの前面にある機能の位置を確認します。

お使いになる前に

本体の概要

図1-6 プリンタの前面図 & 右側面図

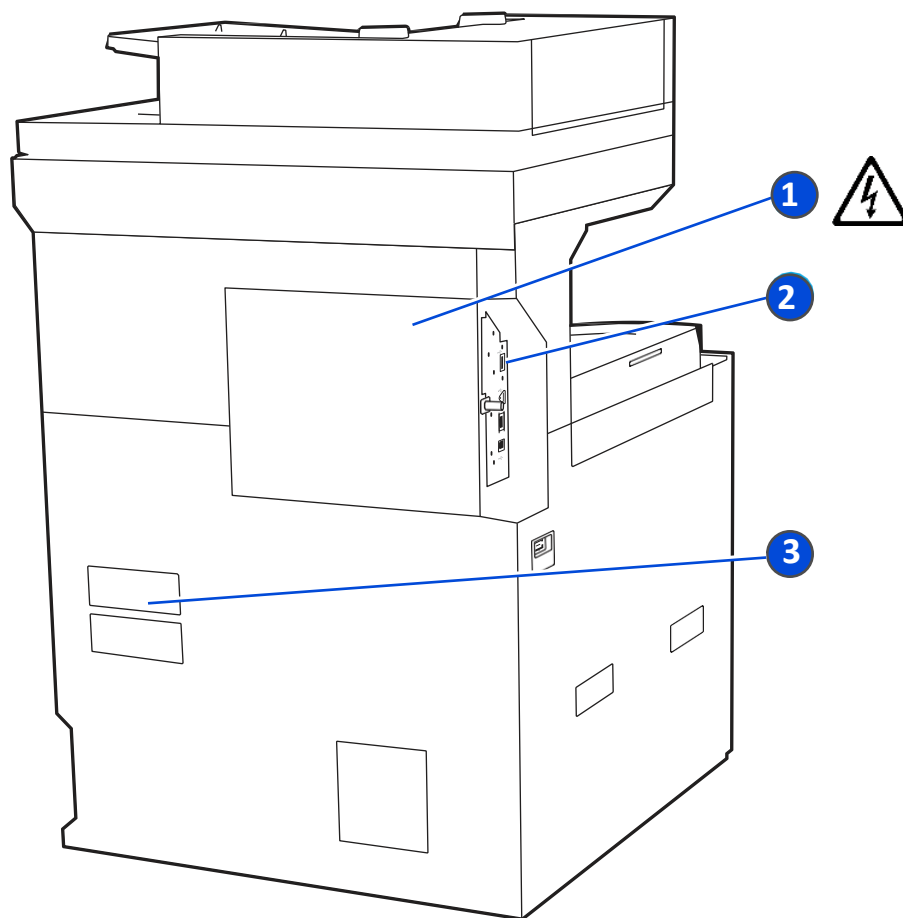


項目	説明
1	自動文書フィーダ カバー (紙詰まりを解消する際に開く)
2	自動文書フィーダ給紙トレイ
3	自動文書フィーダ排紙トレイ
4	カラー タッチスクリーン ディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
5	電源ボタン
6	右のドア (紙詰まりを解消する際に開く)
7	トレイ 1(汎用トレイ)
8	正面ドア (トナー カートリッジへのアクセス)
9	トレイ 2
10	トレイ 3
11	トレイ 4
12	トレイ 5
13	排紙ピン

プリンタの背面図

プリンタの背面にある機能の位置を確認します。

図1-7 プリンタの背面図 (※下図はトレイ4・5未装着時の画像です)



項目	説明
----	----

1	バックカバー
---	--------

注意:

感電の危険性があります。認定サービス技術者以外は、このカバーを開かないでください。

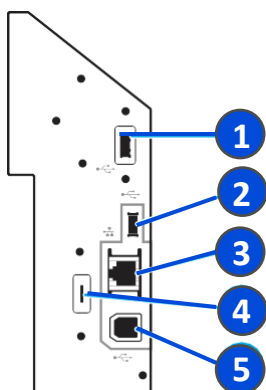
2	インタフェースポート (詳細は次項参照ください。)
---	---------------------------

3	シリアル番号および製品番号ラベル
---	------------------

本体の概要

インターフェース ポートのビュー

図1-8 インターフェース ポートのビュー



項目	説明
1	外部 USB デバイス接続用高速 USB 2.0 ホスト ポート (カバー付きの場合あり) 注記: イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。
2	外部 USB デバイス接続用超高速 USB 3.0 ホスト ポート (カバー付きの場合あり)
3	ローカル エリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート
4	ケーブル式セキュリティ ロック用スロット
5	超高速 USB 3.0 印刷ポート

コントロールパネルの見方

コントロールパネル

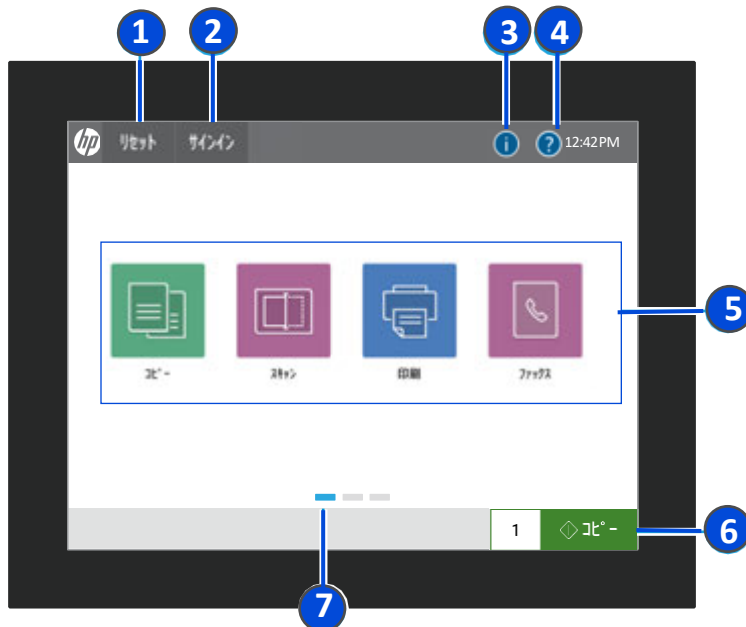
コントロールパネルからプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

☞ **注記:** 見やすいようにコントロールパネルの角度を調整できます。

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

☞ **注記:** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。

図1-9 コントロールパネル



項目	制御	説明
1	[リセット] ボタン	[リセット] ボタンは、プリンタをデフォルト設定に戻し、ユーザーがログインしていない場合に常に表示されます。[リセット] ボタンは、[サインアウト] ボタンが表示されているときには表示されません。[リセット] ボタンをタッチすると、前回の一時停止状態と中断モードからジョブが解除されて再開されます。また、[コピー数] フィールドの [クイック コピー数] のリセット、特殊モードの終了、表示言語とキーボードレイアウトのリセットが実行されます。
2	[サインイン] または [サインアウト] ボタン	保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンをタッチします。 プリンタからログオフするには、[サインアウト] ボタンをタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。 注記: このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。

コントロールパネルの見方

項目	制御	説明
3	情報 ⓘ ボタン	<p>複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、[情報] ボタンにタッチします。次の情報については、画面の下部にあるボタンにタッチします。</p> <ul style="list-style-type: none">● [表示言語]: 現在のユーザー セッションの言語設定を変更します。● [スリープ モード]: プリンタをスリープ モードにします。● [Wi-Fi Direct]: 電話、タブレット、または Wi-Fi 対応のその他デバイスを使用して、プリンタに直接接続する方法を表示します (オプションのワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ)● [ワイヤレス]: ワイヤレス接続設定を表示または変更します (オプションのワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ)● [イーサネット]: イーサネット接続設定を表示または変更します。● [HP Web サービス]: HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
4	ヘルプ ⓘ ボタン	<p>[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプ システムが表示されます。</p> <p>ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。</p>
5	アプリケーション領域	<p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンにタッチします。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。</p> <p>注記: 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p>
6	[コピー] ボタン	<p>コピー ジョブを開始するには、[コピー] ボタンをタッチします。</p>
7	ホーム画面 ページのインジケータ	<p>ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。</p>

給紙方法

用紙トレイ

封筒やラベル紙などの特殊なアイテムをセットする方法を含む、用紙トレイをセットして使用する方法を確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljE786mfp を参照してください。

△ **注意:** 一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイまたは引き出しの中に手を入れないでください。



トレイ1(汎用トレイ)に用紙をセット

以下の情報は、トレイ1に用紙を搭載する方法について説明するものです。

△ **注意:** 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ1に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

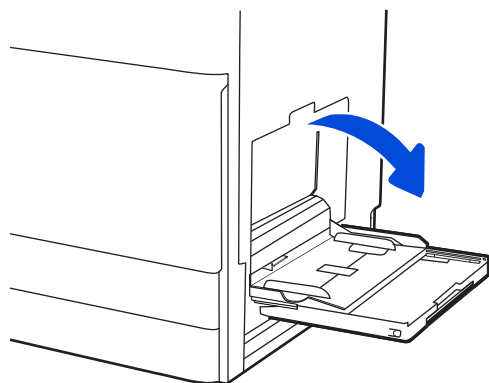
トレイ1(汎用トレイ)のセット

このトレイには、75g/m²用紙 100枚まで、または封筒 10枚までをセットできます。

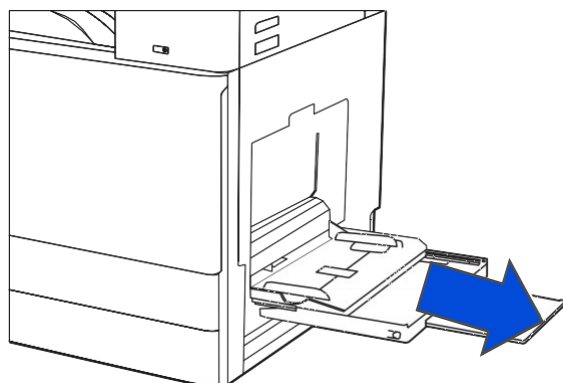
📄 **注記:** 印刷を行う前に、プリントドライバで正しい用紙タイプを選択します。

* 開く場所は、P7の図の⑦です。

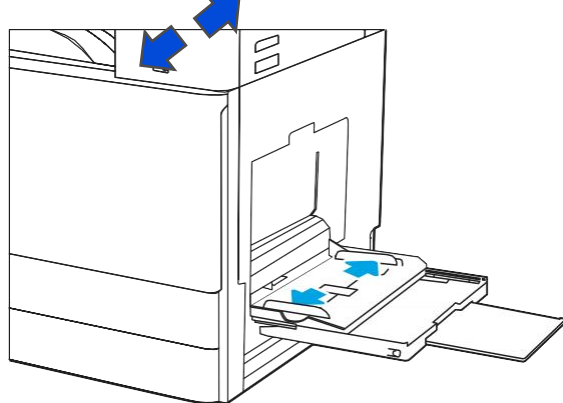
1. トレイ 1を引き出します。



2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出す。




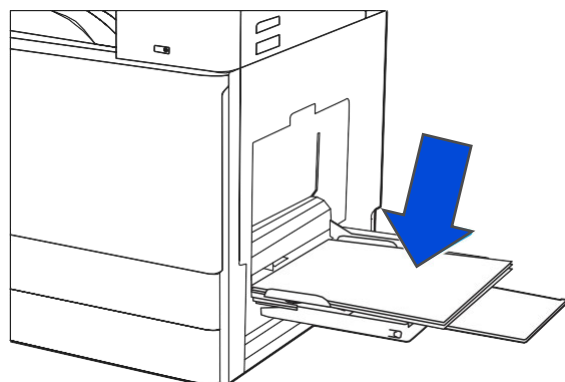
3. 調整ラッチを使用して、用紙ガイドを外側に開きます。



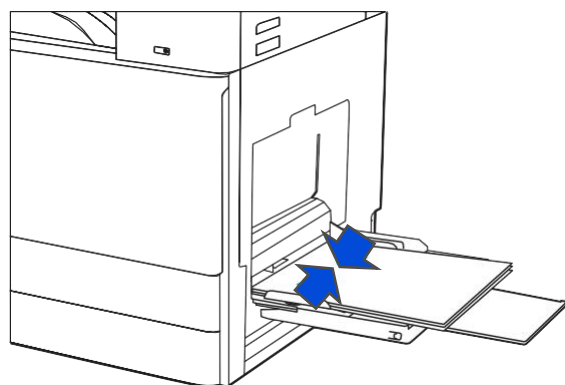
給紙方法

4. トレイに用紙をセットします。
用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。

 **注記:** 積み重ねの最大高さは 10mm、または 75g/m² の用紙約 100 枚です。



5. 調整ラッチを使用して両側のガイドを調整し、用紙がたわまない程度に紙積みに軽く触れるようにします。



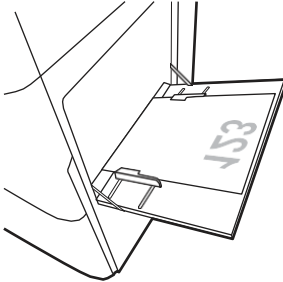
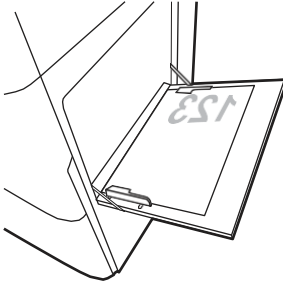
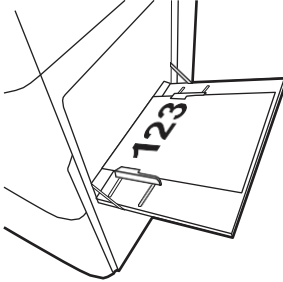
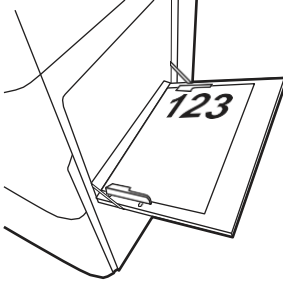
トレイ 1(汎用トレイ)の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ 1(汎用トレイ)に正しく用紙をセットします。

給紙方法

表1-1 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

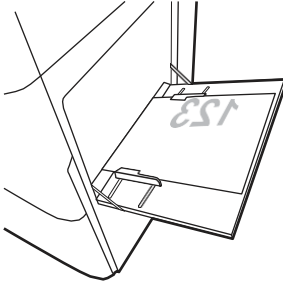
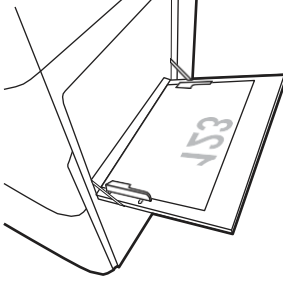
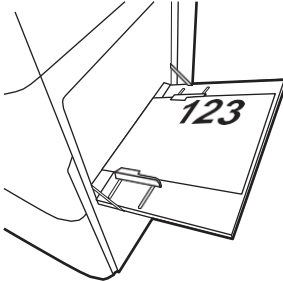
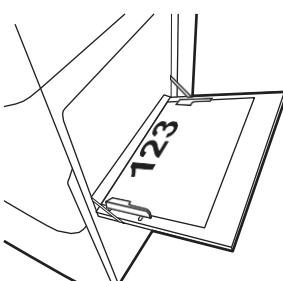
* 開く場所は、P7の図の⑦です。

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="802 398 895 432">下向き</p> <p data-bbox="802 461 1230 495">下端から給紙されるようにセット</p>  <p data-bbox="802 815 1374 887">プレプリント画像の右側をプリンタに向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="802 1238 895 1272">上向き</p> <p data-bbox="802 1301 1230 1335">上端から給紙されるようにセット</p>  <p data-bbox="802 1655 1374 1727">プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット</p> 

給紙方法

表1-2 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

* 開く場所は、P7の図の⑦です。

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="815 409 903 443">下向き</p> <p data-bbox="815 472 1385 544">プレプリント画像の右端をプリンタに向けてセット</p>  <p data-bbox="815 869 1241 902">下端から給紙されるようにセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="815 1238 903 1272">上向き</p> <p data-bbox="815 1301 1385 1373">プレプリント画像の左側をプリンタに向けてセット</p>  <p data-bbox="815 1697 1241 1731">上端から給紙されるようにセット</p> 

給紙方法

表1-3 穴あき用紙 - 縦

* 開く場所は、P7の図の⑦です。

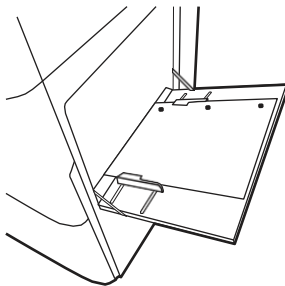
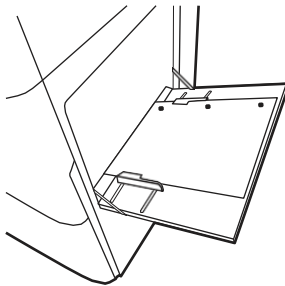
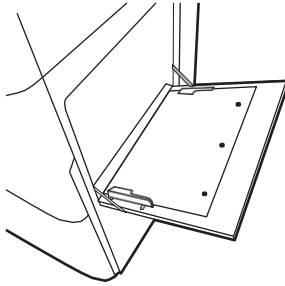
両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	下向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	上向き 穴をプリンタの後ろ側に向けてセット 

表1-4 穴あき用紙 - 横

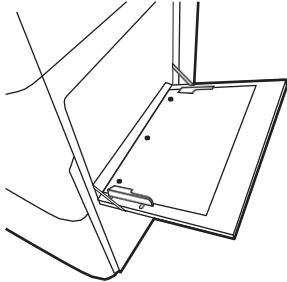
* 開く場所は、P7の図の⑦です。

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	下向き 穴がプリンタと反対側になるようにセット 

給紙方法

表1-4 穴あき用紙 - 横(続き)

* 開く場所は、P7の図の⑦です。

両面印刷モード	用紙をセットする方法
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	上向き 穴をプリンタに向けてセット 

給紙方法

封筒のセットと印刷

封筒を印刷するには、トレイ1 (汎用トレイ)を使用します。トレイ2、トレイ 3 およびオプションの 2x520 枚給紙トレイでは、封筒はサポートされていません。トレイ 1(汎用トレイ)には封筒 10 枚までセットできます。

封筒の印刷

手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリントドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

1. ソフトウェア プログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙サイズ] ドロップ ダウン リストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. [用紙タイプ] ドロップ ダウン リストで [封筒] を選択します。
6. [給紙方法] ドロップ ダウン リストで [手差し] を選択します。
7. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
8. [印刷] ダイアログ ボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒の向き

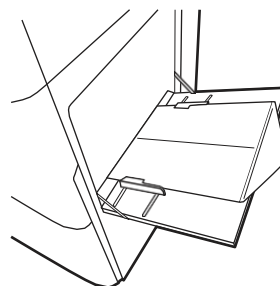
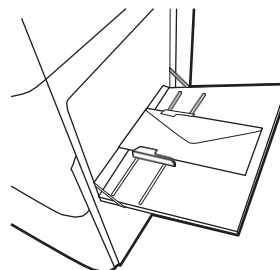
正常に印刷するために、封筒は特定の方法でセットする必要があります。(次項記載)

給紙方法

表1-8 封筒の向き

* 開く場所は、P7の図の⑦です。

トレイ	封筒サイズ	封筒のセット方法
トレイ1	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 DL、封筒 B5、封筒 C5 (ウオレット)、封筒 C6	下向き 用紙の上端をプリンタの後ろ側に向けてセット
トレイ1	B5 封筒、C5 封筒 (ポケット)	下向き 下端から給紙されるようにセット。開いている上部フラップ



給紙方法


ラベルのセットと印刷

ラベル紙を印刷するには、トレイ 1(汎用トレイ)を使用します。トレイ 2、トレイ 3 およびオプションの 2x520 枚トレイでは、ラベル紙はサポートされていません。

ラベル紙の手差し

ラベル紙を印刷するには、トレイ 1(汎用トレイ)の手差しモードを使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 注記: ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

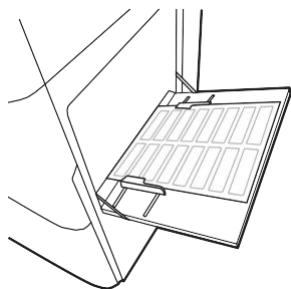
3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙サイズ] ドロップ ダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. [用紙タイプ] ドロップ ダウン リストで [ラベル紙] を選択します。
6. [給紙方法] ドロップ ダウン リストで [手差し] を選択します。
7. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
8. [印刷] ダイアログ ボックスで、[印刷] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ラベルの向き

正常に印刷するために、ラベル紙は特定の方法でセットする必要があります。

表 1-9 ラベルの向き *** 開く場所は、P7の図の⑦になります。**

トレイ	ラベルをセットする方法
トレイ 1	下向き 下端から給紙されるようにセット



トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5 への用紙のセット

以下の情報は、トレイ2、3、4、5 に用紙をセットする方法を説明するものです。

△ **注意:** 一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

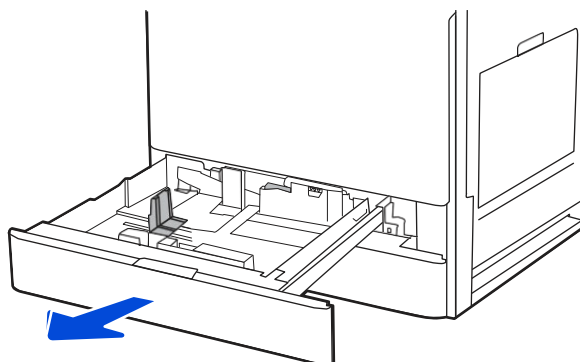
これらのトレイには、75g/m²用紙 520 枚までをセットできます。

📝 **注記:** トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5 に用紙をセットする手順は同じです。

ここではトレイ2の図で説明します。

1. トレイを開きます。

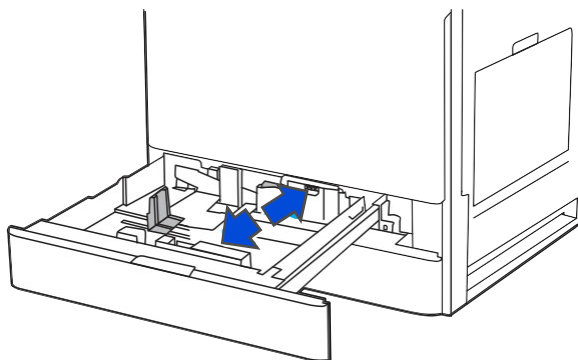
📝 **注記:** プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。



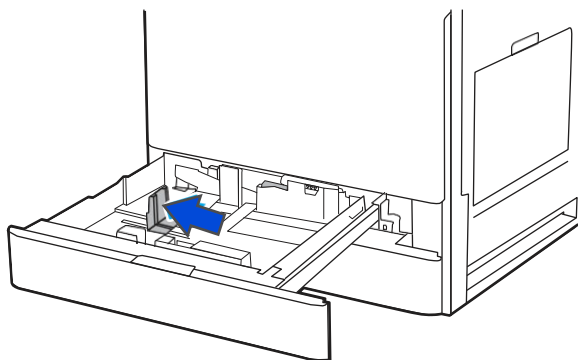
お使いになる前に

給紙方法

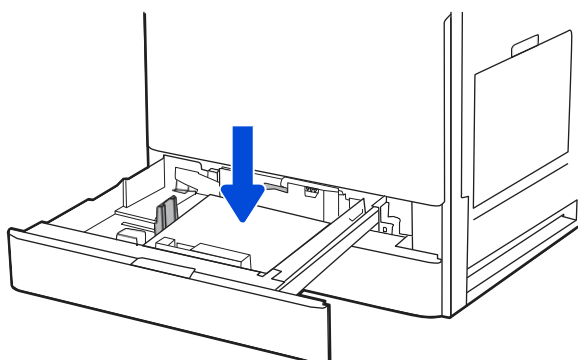
2. 用紙をセットする前に、横方向用紙ガイドを調整します。リア側の横方向用紙ガイドの青いロック/ロック解除切り替えスイッチを押したまま、フロント側の横方向用紙ガイドの青い調整ラッチをつまみ、ガイドをスライドさせて完全に広げます。



3. 縦方向用紙ガイドの青い調整ラッチを押し込んで、使用する用紙のサイズに合わせます。





4. トレイに用紙をセットします。

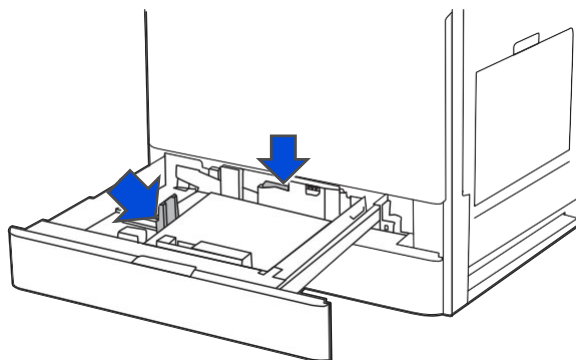


給紙方法

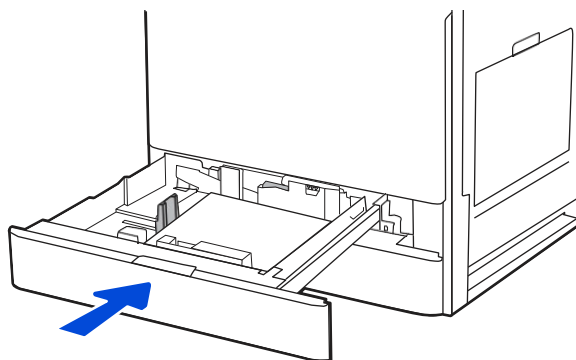
5. 使用する用紙のサイズに合わせて、縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドを調整します。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

 **注記:** 紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドを正しいサイズに調整し、用紙を入れすぎないようにしてください。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。



6. トレイを閉じます。



7. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
8. 検出されたタイプを受け入れる場合は **[OK]** を選択し、別のサイズまたはタイプを選択する場合は **[変更]** を選択します。

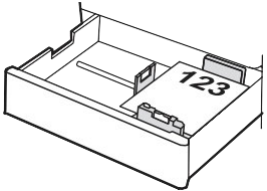
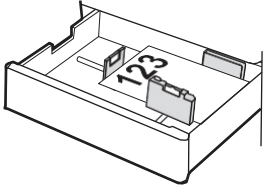
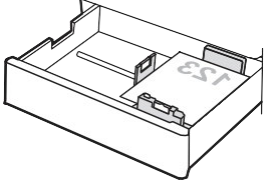
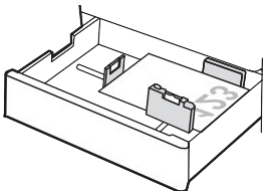
カスタム サイズの用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示されたときに、X および Y 方向の寸法を指定する必要があります。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 の用紙の向き

最高の印刷品質を確保するため、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 に正しく用紙をセットします。

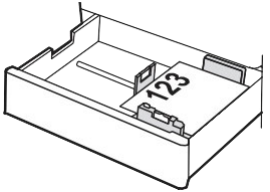
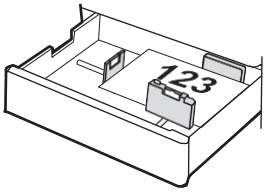
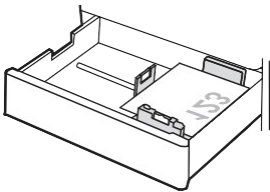
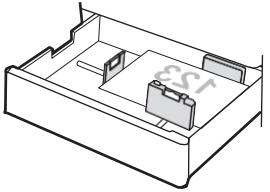
給紙方法

表1-5 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="804 409 895 443">上向き</p> <p data-bbox="804 468 1353 501">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p>  <p data-bbox="804 736 1326 770">用紙の上端をトレイ左側に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="804 1064 895 1097">下向き</p> <p data-bbox="804 1122 1353 1155">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> <p data-bbox="804 1180 1358 1258">注記:これは、A4 またはレターに印刷する場合にお勧めの向きです。</p>  <p data-bbox="804 1494 1326 1527">用紙の上端をトレイ右側に向けてセット</p> 

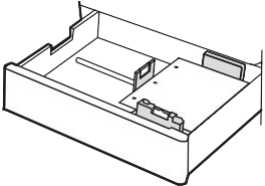
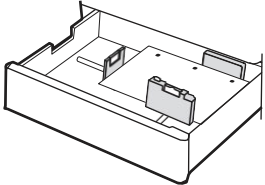
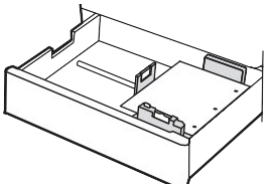
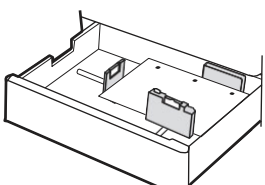
給紙方法

表1-6 レターヘッドまたは印刷済み用紙 - 横

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="804 405 890 439">上向き</p> <p data-bbox="804 465 1326 499">用紙の上端をトレイ左側に向けてセット</p>  <p data-bbox="804 734 1353 768">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="804 1005 890 1039">下向き</p> <p data-bbox="804 1066 1326 1099">用紙の上端をトレイ右側に向けてセット</p>  <p data-bbox="804 1339 1353 1373">用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット</p> 

給紙方法

表1-7 穴あき用紙 - 縦

両面印刷モード	用紙をセットする方法
片面印刷	<p data-bbox="804 405 895 439">上向き</p> <p data-bbox="804 465 1378 539">穴をトレイ左側にむけ、プリンタの背面に用紙の上部を向けてセット</p>  <p data-bbox="804 775 1230 808">穴をトレイの背面に向けてセット</p> 
自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷	<p data-bbox="804 1086 895 1120">下向き</p> <p data-bbox="804 1146 1198 1180">穴をトレイ右側に向けてセット</p>  <p data-bbox="804 1413 1230 1447">穴をトレイの背面に向けてセット</p> 

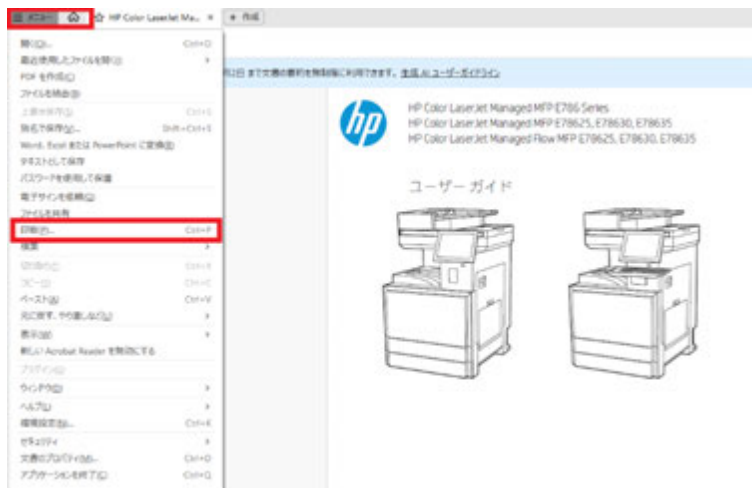
PCからの印刷

PCから印刷する

PCからの印刷設定方法を解説します。

HP Universal Printing PCL6 ドライバーがインストールされている場合について解説します。

ドライバーのインストール方法については別途、製品Webページのマニュアルを参照して下さい。



* PDFファイルをAdobe Acrobat Readerで開いて印刷する例を記載します。

1. PC上で、アプリケーションの「印刷」メニューをクリックします。

2. 「プリンター」プルダウンリストを展開し、本プリンタ「HP Universal Printing PCL 6」を選択します。

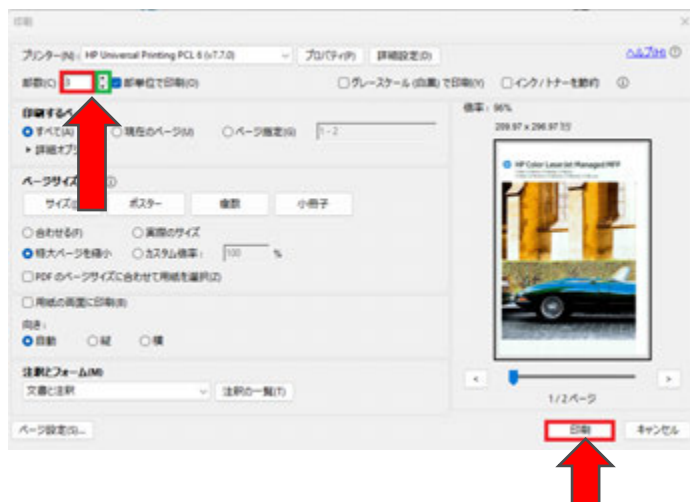
* 必要に応じてオプションを設定します。
次ページ以降で、印刷プロパティ(ドライバー)を立ち上げ、オプションの設定をする方法を解説します。



3. 「部数」の右側の矢印を使用して、印刷部数を設定します。

「印刷」をクリックします。

印刷が開始されます。



印刷オプション: 印刷ショートカット(印刷テンプレート)の設定

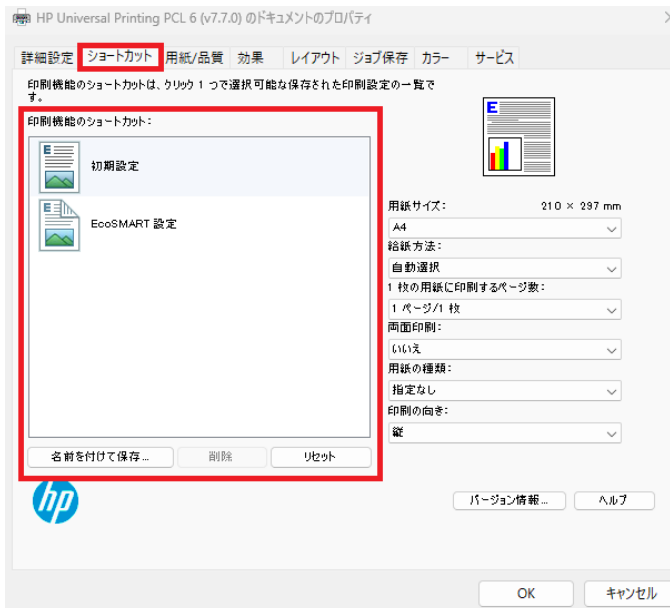
印刷ショートカットの設定方法を解説します。



アプリケーションの印刷ウィザードで、「プロパティ」をクリックします。
「印刷プロパティ」(ドライバー)が立ち上がります。

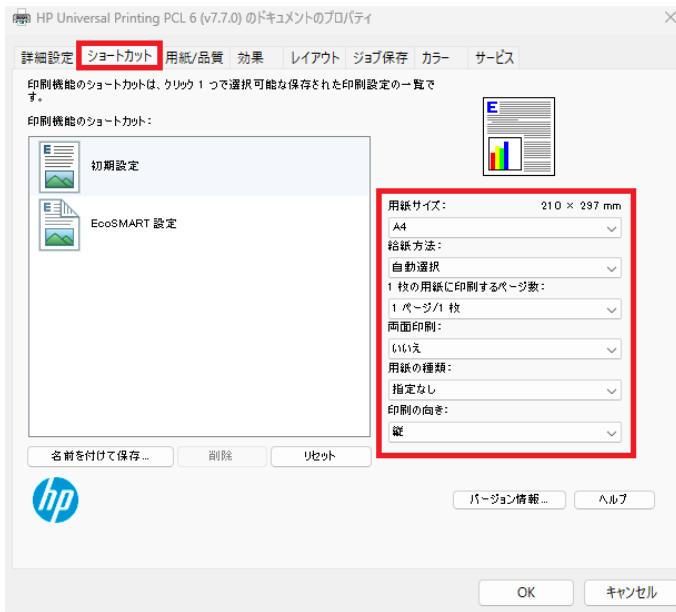
「印刷プロパティ」の「ショートカット」タブの左側、「印刷機能のショートカット」では、よく使う印刷設定を保存して、次回以降の印刷の際にワンクリックで同じ設定を呼び出せるようにすることができます。

保存したい設定内容になるように、他のタブの項目も含めてオプションを設定した後、「名前を付けて保存...」をクリックすることで、設定を保存することができます。



また、保存したショートカットをデフォルトの印刷設定にすることもできます。その際は、コントロールパネルの「デバイスとプリンター」->「プリンターとスキャナー」を開き、該当のHPプリンタを展開して「印刷設定」をクリックして開きます。「ショートカット」のタブで、デフォルトの設定にしたいショートカットを選択した状態で「OK」を押します。

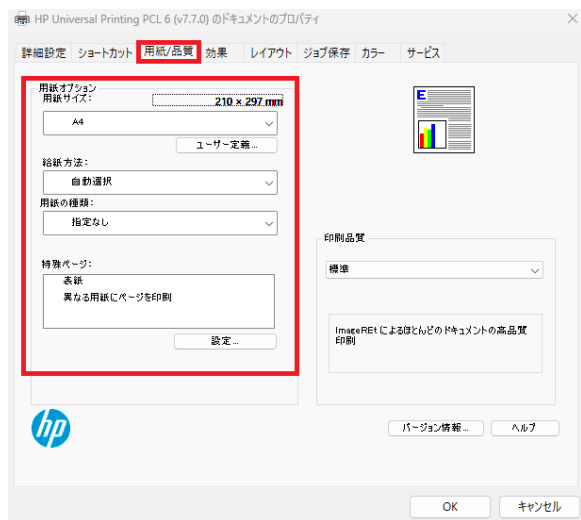
印刷オプション: 印刷ショートカットの設定



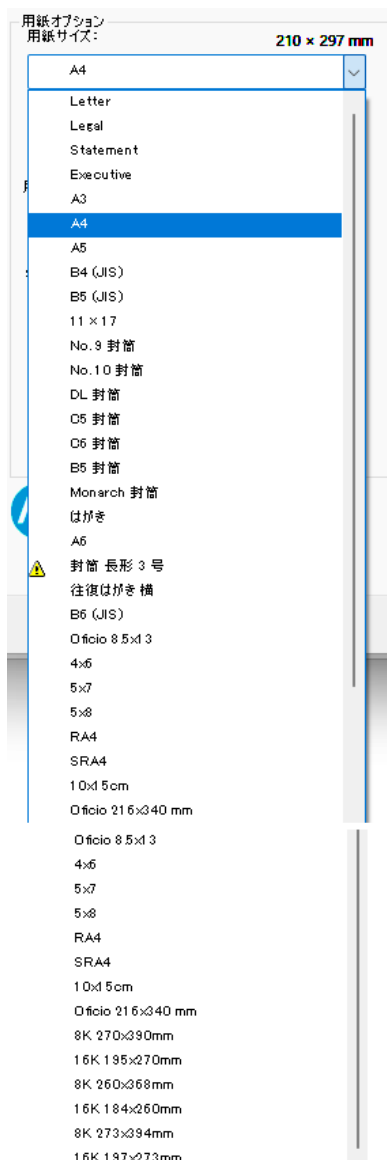
「ショートカット」タブの右側には、よく使うオプションが表示されています。

1. 「用紙サイズ」では、どのサイズの用紙で印刷するかを選択できます。
2. 「給紙方法」は、普段は「自動選択」で構いませんが、ラベル紙への印刷を行いたい場合などに、トレイではなく手差しから給紙するように設定したい場合などに変更します。
3. 「1枚の用紙に印刷するページ数」では、面付けの指定をすることができます。
4. 「両面印刷」では、両面印刷するかどうか、する場合は裏返し(左めくり)・逆さに裏返し(上めくり)のどちらにするかを選択できます。
5. 「用紙の種類」は、普段は「指定なし」で構いませんが、厚手用紙やラベル紙、封筒などの印刷を行う際には、それぞれに合った用紙の種類を選択することで、最適な印刷処理を行います。
6. 「印刷の向き」は、用紙の向きが縦長方向・横長方向のどちらになるように印刷するかを選択できます。ページ設定のあるアプリケーション (OfficeやPDFビューアなど) では通常、変更する必要はありません。

印刷オプション: 用紙サイズ・給紙方法・用紙の種類の設定



「用紙/品質」タブの左側、「用紙オプション」では、ショートカットの画面と同様に、印刷に使用する用紙の指定を変更することができます。



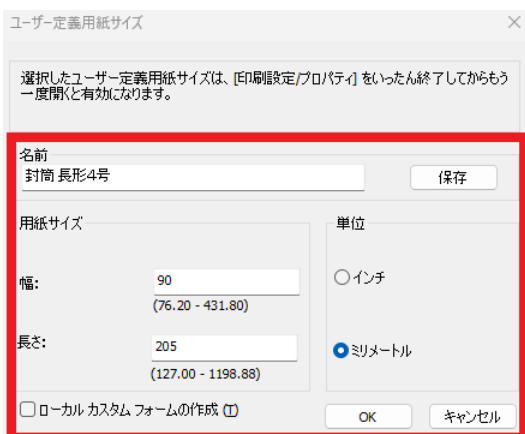
1. 「用紙サイズ」を展開すると、選択可能な用紙サイズのリストが表示されますので、その中からご希望の用紙サイズを選択して下さい。

印刷オプション: ユーザー定義の用紙サイズの作成



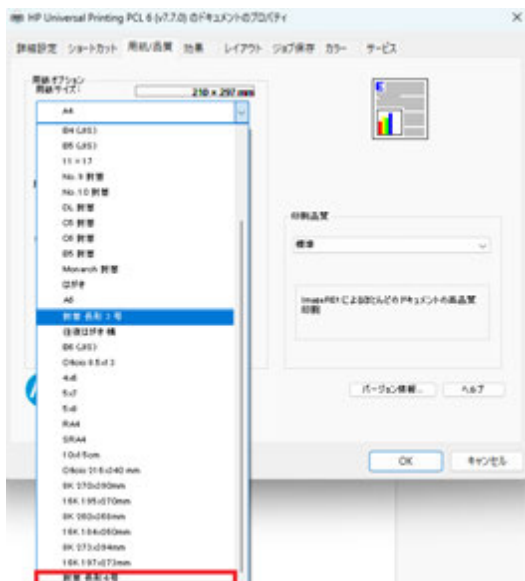
2. 用紙リストに無いサイズについては、「ユーザー定義」から用紙サイズを作成する必要があります。

「ユーザー定義」をクリックします。



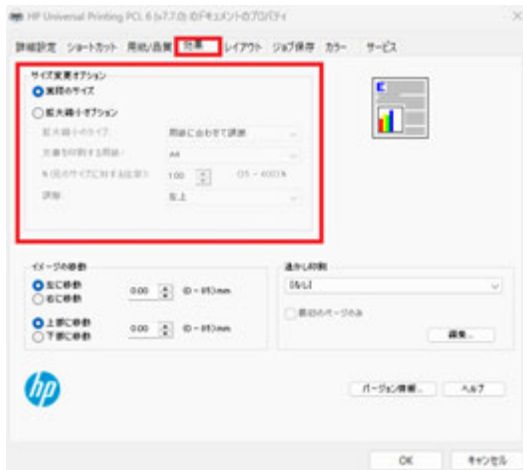
3. 「名前」、「幅」、「長さ」を入力し、「単位」を選択し、「保存」をクリックします。

「OK」をクリックします。



4. 一旦、印刷プロパティを閉じた後、再び印刷プロパティを開いて、「用紙サイズ」を展開し、リストを下方にスクロールすると、作成した用紙サイズが追加されているのが確認できます。

印刷オプション: サイズ変更

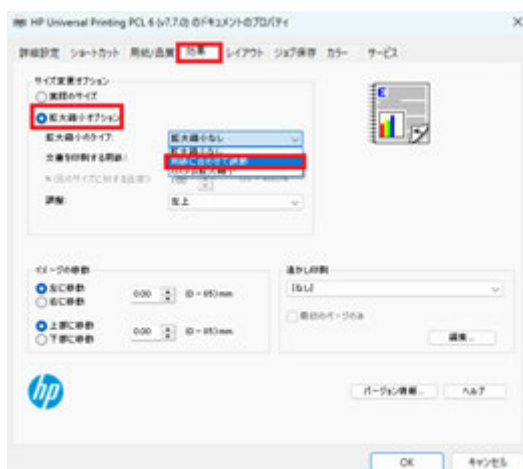


「効果」タブの左側、「サイズ変更オプション」では、では、拡大・縮小印刷を指定できます。

1. 「実際のサイズ」を選択すると、拡大・縮小せずに印刷されます。



2. 「拡大縮小オプション」を選択して、「拡大縮小のタイプ」で「拡大縮小なし」を選択して印刷すると、選択した用紙に印刷しつつ、拡大・縮小せずに印刷されます。



3. 「拡大縮小オプション」を選択して、「拡大縮小のタイプ」で「用紙に合わせて調節」を選択して印刷すると、選択した用紙にフィットするように拡大・縮小して印刷されます。



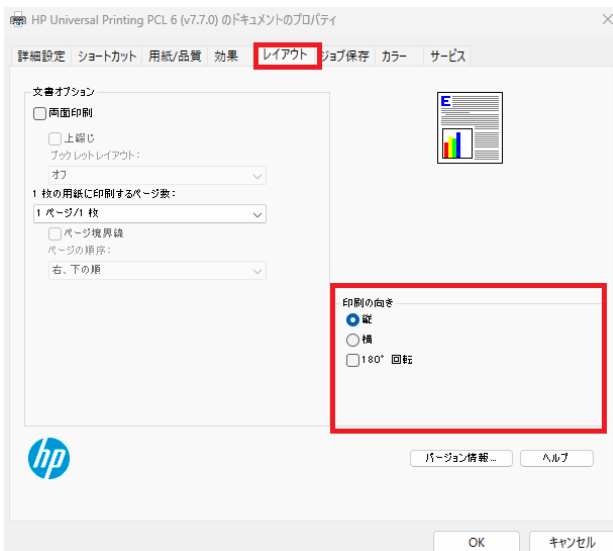
4. 「拡大縮小オプション」を選択して、「拡大縮小のタイプ」で「カスタム拡大縮小」を選択して印刷すると、「% (元のサイズに対する比率)」で入力した割合で拡大・縮小して印刷されます。

印刷オプション: 印刷の向き、両面印刷の設定



「レイアウト」タブの左側、「文書オプション」では、両面印刷の設定と、面付け(2in1, 4in1...)を指定できます。

1. デフォルトでは「両面印刷」にチェックが入っていて、両面印刷が有効になっています。チェックを外すと、片面印刷になります。また、「上綴じ」にチェックを入れると、上方向に裏返す向きでレイアウトされます。チェックを入れない場合は、左方向に裏返す向きでレイアウトされます。
2. 「1枚の用紙に印刷するページ数」では、面付けの設定を行うことができます。「1ページ/1枚」を選択した場合は面付けは行われません。それ以降の「2ページ/1枚」や「4ページ/1枚」を選択すると、面付けが有効になります。
3. 「ページ境界線」にチェックを付けると、ページを囲う外枠が印刷されます。「ページの順序」では、面付けするページをどのようにレイアウトするか指定できます。



「レイアウト」タブの右側、「印刷の向き」では、ショートカットの画面と同様に、印刷の向きを変更することができます。

印刷オプション:モノクロ・カラーの設定



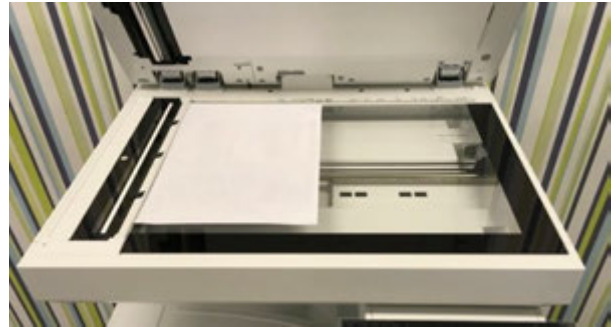
「カラー」タブの、「グレースケール印刷」にチェックを付けると、グレースケール（モノクロ）印刷になります。チェックを外すと、カラー印刷で出力されます。

コピー機能

片面コピーをする

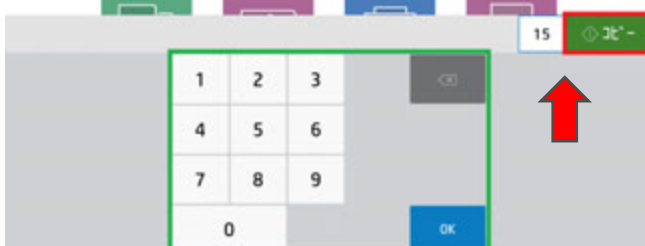
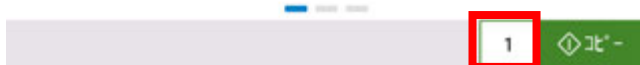
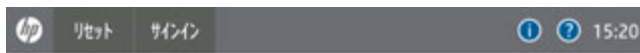
片面に印刷されている原稿をコピーします。

※「自動検出」、「カラー」、「黒」のうち、デフォルトで設定されているいずれかでコピーされます。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2. タッチパネルの右下の数字をタッチします。

3. コピーしたい部数を入力して、[OK]をタッチします。

4. 「コピー」をタッチします。

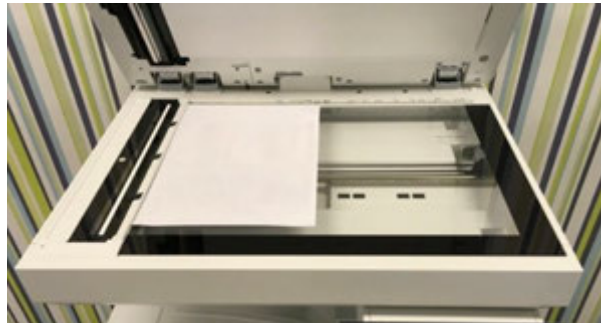
コピー機能

両面コピーをする

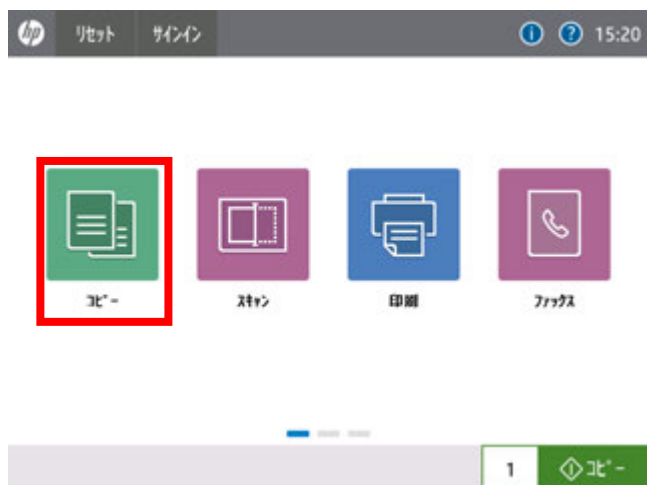
両面に印刷されている原稿を両面にコピーします。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。



- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットし、コピーしたい部数を入力します。
2. 「コピー」アイコンをタッチします。

コピー機能

両面コピーをする



3. 両面から両面にコピーする例を解説します。(次項もご参照ください。)

「片面から片面」の左側(原稿の読み取り面数)をタッチして、数値を「2」にします。項目名が「両面から片面」になります。



4. 「両面から片面」の右側(出力の印刷面数)をタッチして、数値を「2」にします。項目名が「両面から両面」になります。



5. 右下の「コピー」をタッチします。

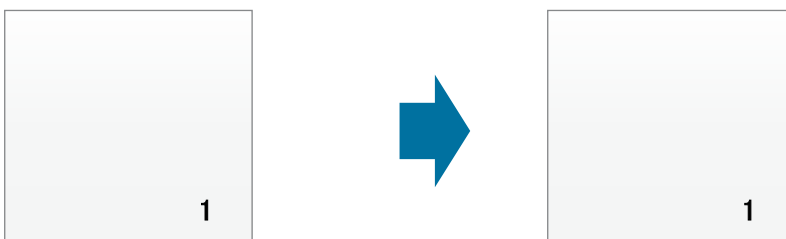
コピー機能

両面コピーをする

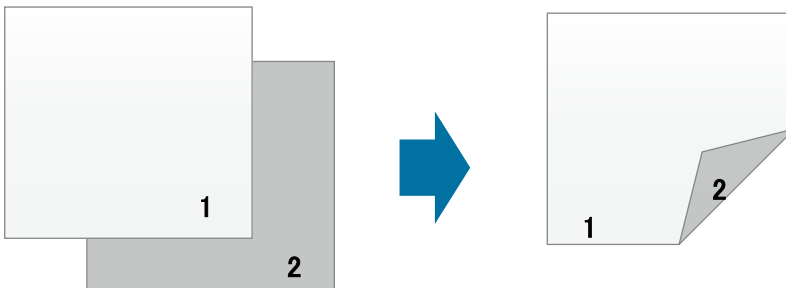
ヒント 本プリンタでは、以下の仕上がりが選べます。

出力面	原稿の面数	片面	両面
片面		原稿の表面をスキャンし、片面印刷で出力します(原稿1枚→出力1枚)	原稿の両面をスキャンし、片面印刷で出力します(原稿1枚→出力2枚)
両面		原稿の片面をスキャンし、両面印刷で出力します(原稿2枚→出力1枚)	現行の両面をスキャンし、両面印刷で出力します(原稿1枚→出力1枚)

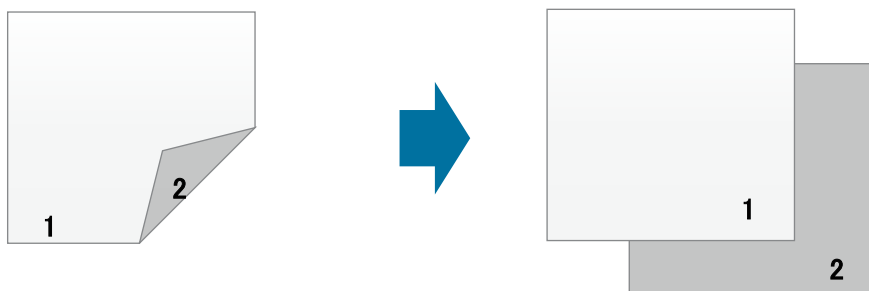
片面 → 片面



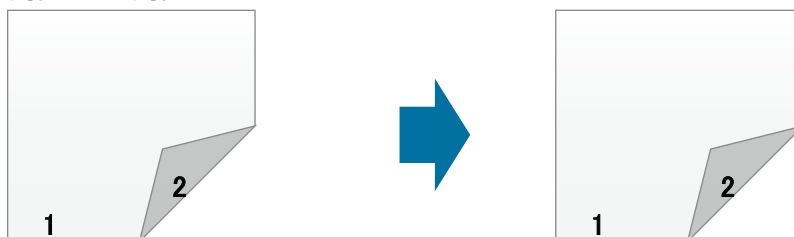
片面 → 両面



両面 → 片面



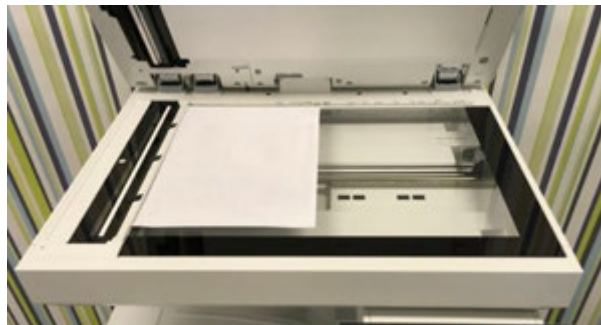
両面 → 両面



コピー機能

カラー/モノクロコピーをする

原稿のカラーを指定してコピーします。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットし、コピーしたい部数を入力します。
2. 「コピー」アイコンをタッチします。
3. 「カラーコピーをしたい場合は、「カラー」で、(中央の)「カラー」アイコンをタッチします。

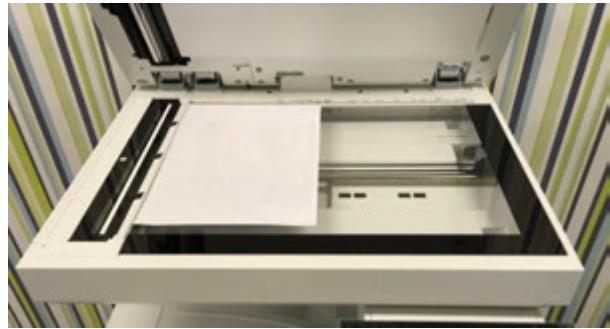
モノクロコピーをしたい場合は(右側の)「黒/グレイ」アイコンをタッチします。
4. 右下の「コピー」をタッチします。

コピー機能

縮小/拡大コピーをする

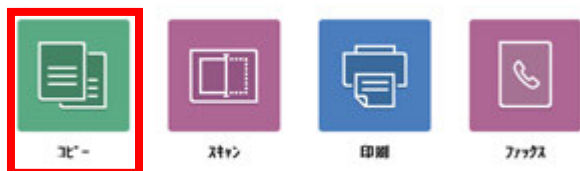
原稿とは異なる用紙サイズへ縮小/拡大コピーします。

例: A4サイズの原稿をA3サイズの下紙へ拡大印刷します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2. 「コピー」アイコンをタッチします。



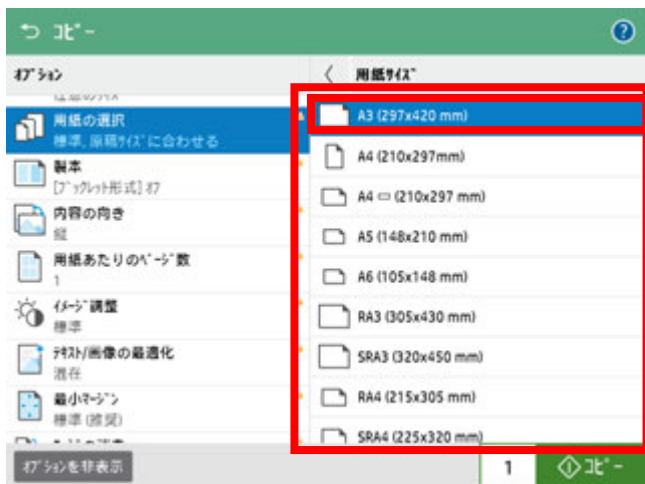
3. 「オプション」をタッチします。

縮小/拡大コピーをする

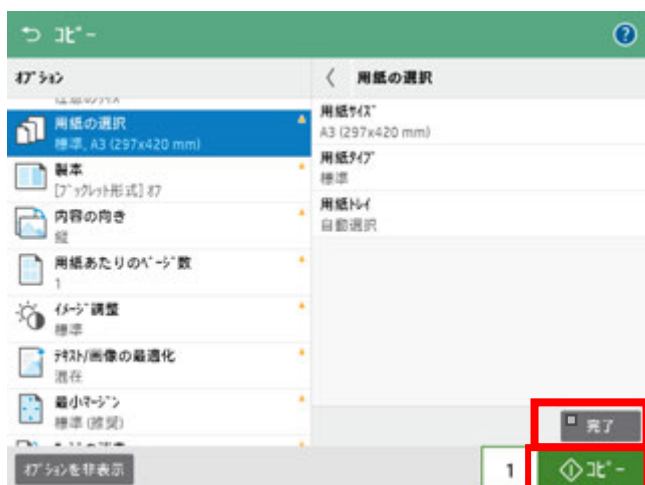


4. 左側メニューを上にもスクロールして「用紙の選択」をタッチします。

5. 「用紙サイズ」をタッチします。



6. 目的の用紙サイズを探してタッチします。



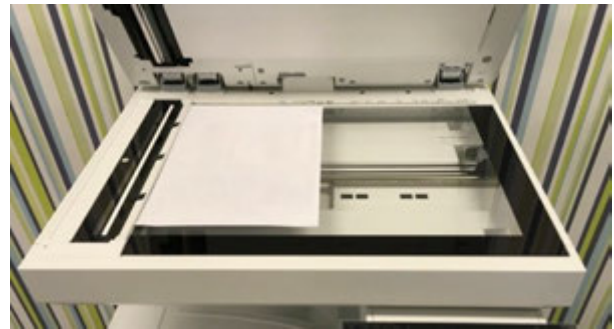
7. 「完了」をタッチすると設定が適用されます。

8. 「コピー」をタッチします。

コピー機能

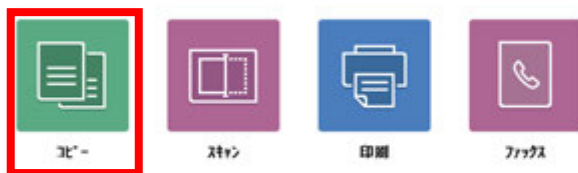
コピーするイメージの調整を行う

原稿のタイプに応じて画質の調整を行いコピーします。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2. 「コピー」アイコンをタッチします。

3. 「オプション」をタッチします。

コピーするイメージの調整を行う

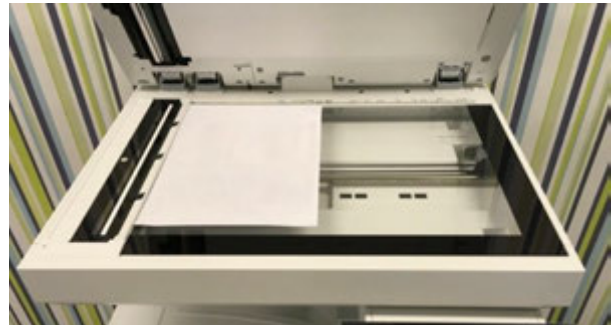


4. 左側メニューを上スクロールして「イメージ調整」をタッチします。
5. 鮮明度、暗さ、コントラスト、背景のクリーンアップの設定を行います。
6. 「完了」をタッチします。
7. 「コピー」をタッチします。

コピー機能

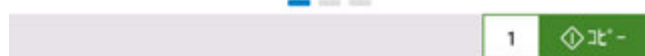
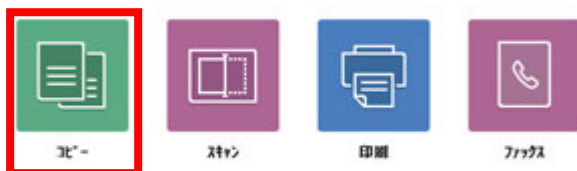
コピーするテキスト/画像の最適化を行う

テキストや画像の印刷に対して画質を最適化します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。

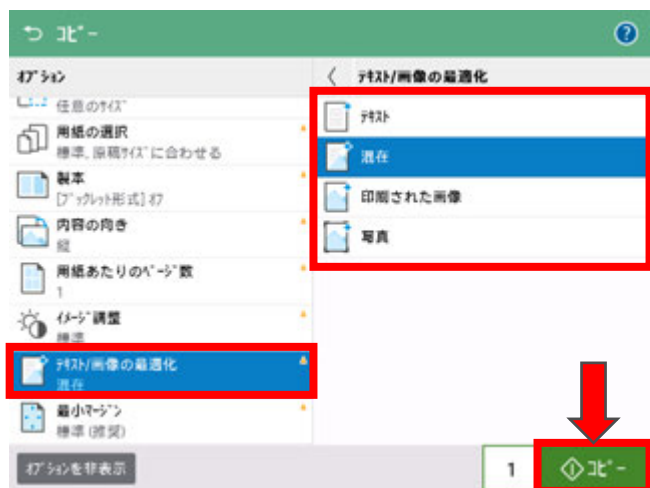


1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「コピー」アイコンをタッチします。

3. 「オプション」をタッチします。

コピー機能

コピーするテキスト/画像の最適化を行う



4. 左側メニューを上にもスクロールして「テキスト/画像の最適化」をタッチします。
5. 「テキスト」「混在」「印刷された画像」「写真」のいずれかを選びます。
6. 「コピー」をタッチします。

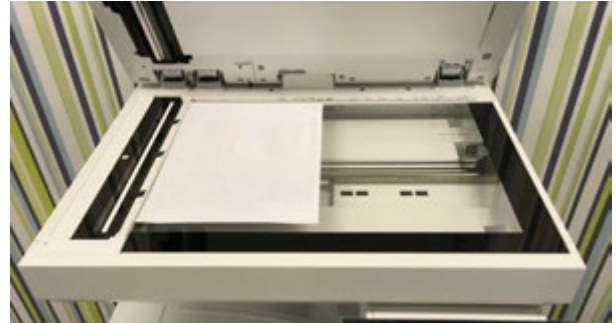
コピー機能

プレビュー機能を使用する

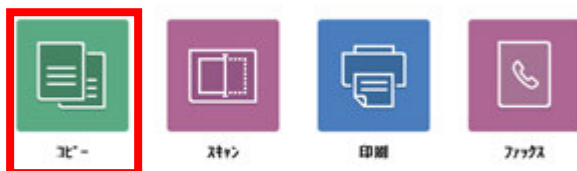
プレビュー機能を使用して、コピーイメージを確認したり、編集したりします。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。



- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「コピー」アイコンをタッチします。



3. 「オプション」をタッチします。

プレビュー機能を使用する



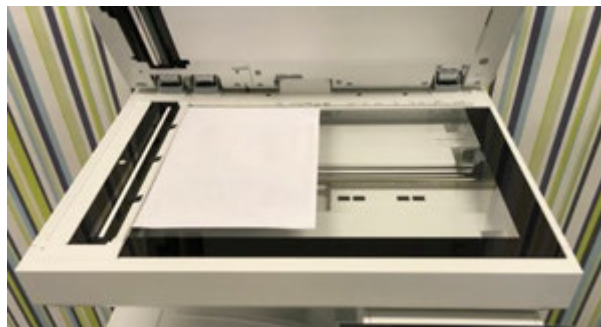
4. この後の操作については、「[基本機能:プレビュー機能を使用する](#)」を参照して下さい。

スキャン機能

スキャンして電子メールで送信する

スキャンした画像のファイルを電子メールで送信します。

*** 管理者による初期設定が必要です。設定方法は製品WEBサイトに掲載のマニュアル「08_E786dn_電子メールへのスキャン (Scan To Email) 設定手順」をご参照ください。**



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。




1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「スキャン」アイコンをタッチします。
3. 「スキャンして電子メールで送信」アイコンをタッチします。

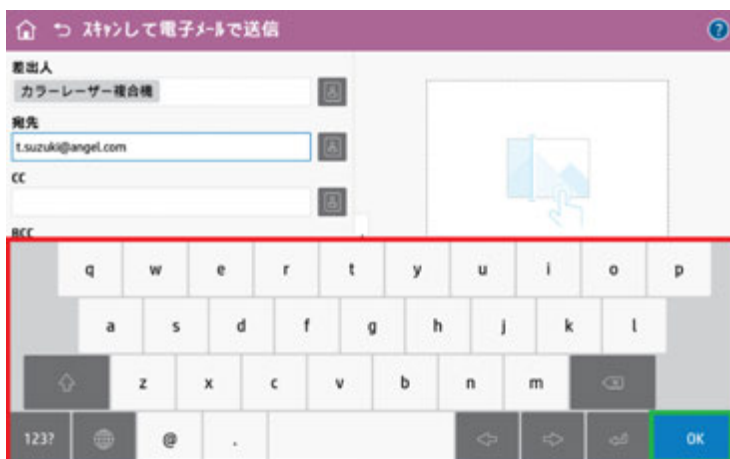
スキャン機能

スキャンして電子メールで送信する



4. 「宛先」入力ボックスをタッチします。

 をタッチして、登録されている宛先を選択することもできます。



5. 宛先のメールアドレスを入力し、「OK」タッチします。



6. 必要に応じて、「CC」、「BCC」、「件名」、「ファイル名」、「メッセージ」の各入力ボックスをタッチして、入力 / 編集します。

スキャン機能

スキャンして電子メールで送信する



7. 「送信」をタッチします。
スキャンが開始されます。



8. 「以下は新しい連絡先です。これらの連絡先をローカルアドレスに追加しますか?」と表示されたら、追加する場合は「選択した宛先を追加する」を、追加しない場合は「閉じる」をタッチします。



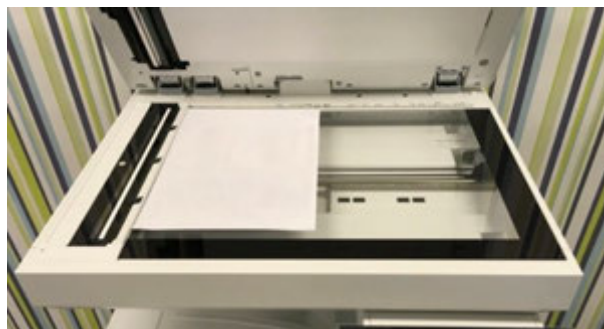
9. 同じ操作をする場合は「保持する」を、そうでない場合は「クリア」をタッチします。

スキャン機能

スキャンしてネットワークフォルダに保存する

スキャンした画像のファイルをネットワークフォルダに保存します。

*** 管理者による初期設定が必要です。設定方法は製品WEBサイトに掲載のマニュアル「07_E786dn_ネットワークフォルダにスキャン設定手順(WORKGROUPの場合)」 「06_E786dn_ネットワークフォルダにスキャン設定手順(Domain_Active Directoryの場合)」をご参照ください。**



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「スキャン」アイコンをタッチします。

3. 「ネットワークフォルダをスキャン」アイコンをタッチします。

スキャン機能

スキャンしてネットワークフォルダに保存する



4. 「クイックセットおよびデフォルト」の「ロード」をタッチします。



5. 設定されている保存先を選択し、「ロード」をタッチします。



6. 「送信」をタッチします。スキャンが開始されます。

スキャン機能

スキャンしてネットワークフォルダに保存する

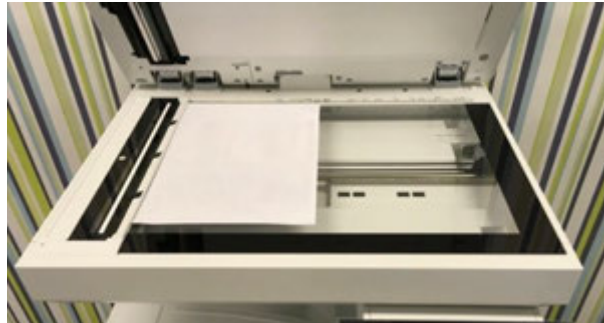


7. 同じ操作をする場合は「保持する」を、そうでない場合は「クリア」をタッチします

スキャン機能

スキャンしてUSBメモリに保存する

スキャンしたイメージファイルをUSBメモリに保存します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. プリンタ右側面にあるUSBポート (Type-A)にUSBメモリを挿入します。

スキャン機能

スキャンしてUSBメモリに保存する



3. 「スキャン」アイコンをタッチします。



4. 「スキャンしてUSBドライブに保存」アイコンをタッチします。



5. 「保存」をタッチします。スキャンが開始されます。

スキャン機能

スキャンしてUSBメモリに保存する

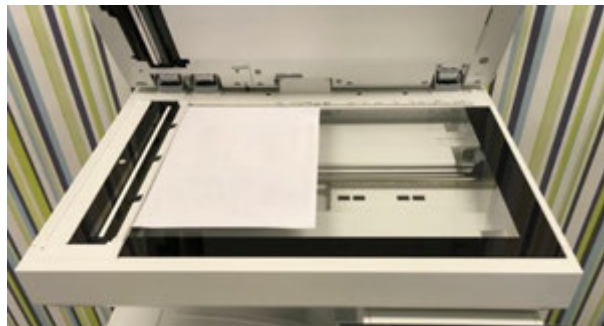


6. 同じ操作をする場合は「保持する」を、そうでない場合は「クリア」をタッチします

スキャン機能

プレビュー機能を使用する

プレビュー機能を使用して、スキャンイメージを確認したり、編集したりします。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「スキャン」アイコンをタッチします。

3. どのスキャン方法でも同じです。

ここでは、「ネットワークフォルダをスキャン」アイコンをタッチします。



4. この後の操作については、「[基本機能:プレビュー機能を使用する](#)」を参照して下さい。

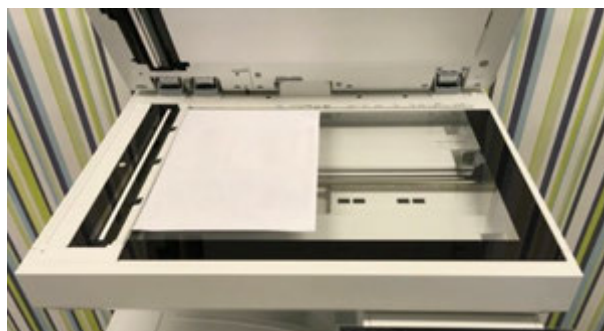
ファクス機能（オプション機能）

ファクスを送信する

*ファクス機能はオプションです。

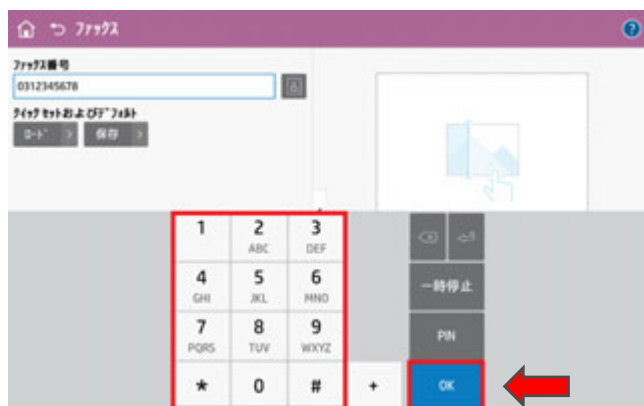
ファクス機能を使用するには、ファクスアクセサリを別途購入し、プリンタ本体に装着する必要があります。設定方法は、製品WEBサイトに掲載のマニュアル「HP Color LaserJet Managed MFP E786dn 開梱手順書」をご参照ください。

原稿をスキャンしてファクスを送信します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. 送信先のファクス番号を入力して、「OK」タッチします。

ファクス機能

ファクスを送信する

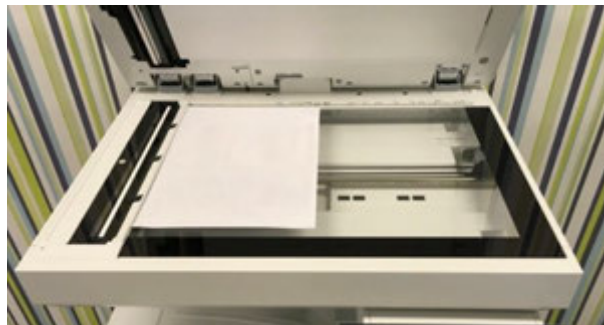


4. 「送信」をタッチすると、ファクスが開始されます。

ファクス機能

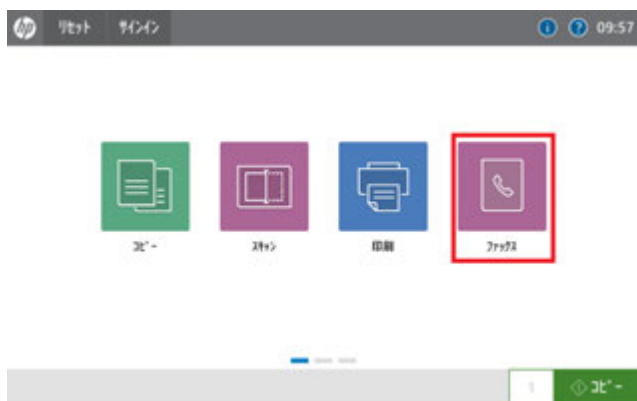
短縮ダイヤルを呼び出してファクスを送信する

登録されている短縮ダイヤルを呼び出してファクスを送信します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. ファックス番号欄の下に登録した短縮ダイヤルが表示されます。宛先に選択する短縮ダイヤルをタッチします。

ファクス機能

短縮ダイヤルを呼び出してファクスを送信する

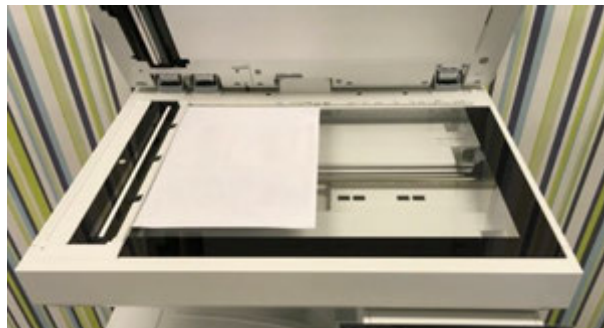


- 宛先が指定されますので、「送信」をタッチして、ファクス送信を開始します。

ファクス機能

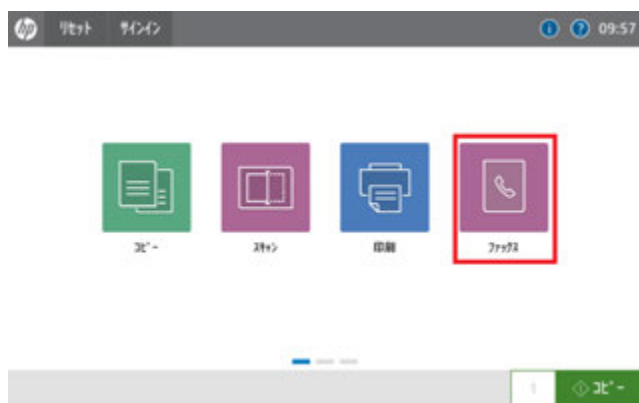
ファクスのイメージ調整を行う

原稿のタイプに応じて画質の調整を行います。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。


- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. 送信先のファクス番号を入力または短縮ダイヤルより宛先を選択します。
4. 「オプション」をタッチします。

ファクスのイメージ調整を行う



5. 「イメージ調整」をタッチします。
6. 暗さ、コントラスト、背景のクリーンアップ、解像度を設定します。
( をスライドします)
7. 「完了」をタッチします。

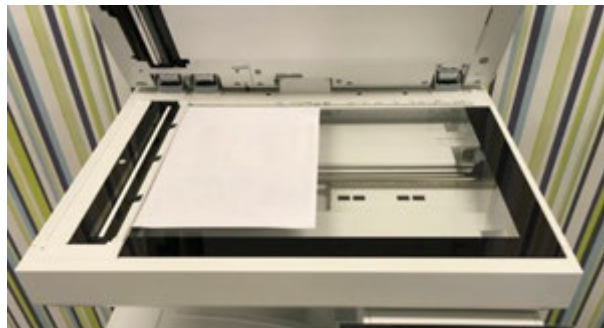


8. 設定が保存されます。
9. 「送信」をタッチすると、ファクス送信が開始されます。

ファクス機能

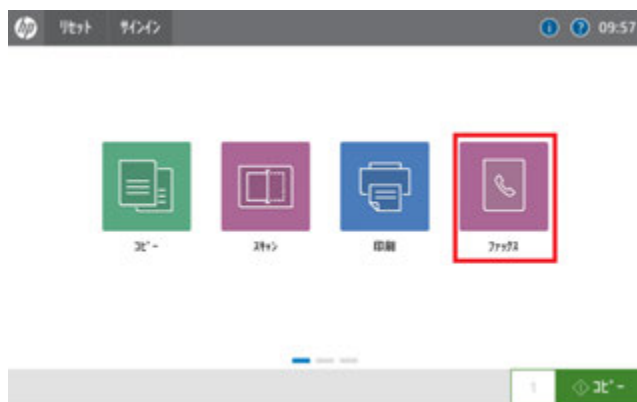
ファクスのテキスト/画像の最適化を行う

テキストや画像の印刷に対して画質を最適化します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. 送信先のファクス番号を入力または短縮ダイヤルより宛先を選択します。
4. 「オプション」をタッチします。

ファクス機能

ファクスのテキスト/画像の最適化を行う

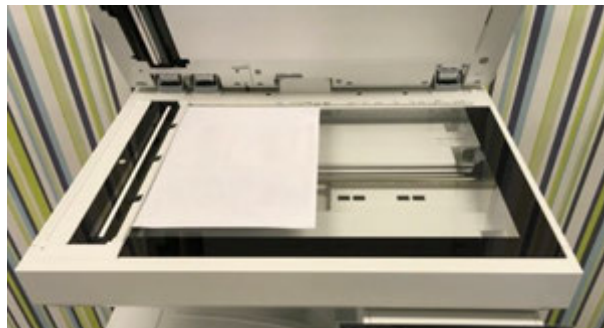


5. 「テキスト/画像の最適化」をタッチします。
6. 原稿に合った項目を選びます。
7. 「送信」をタッチすると、ファクス送信が開始されます。

ファクス機能

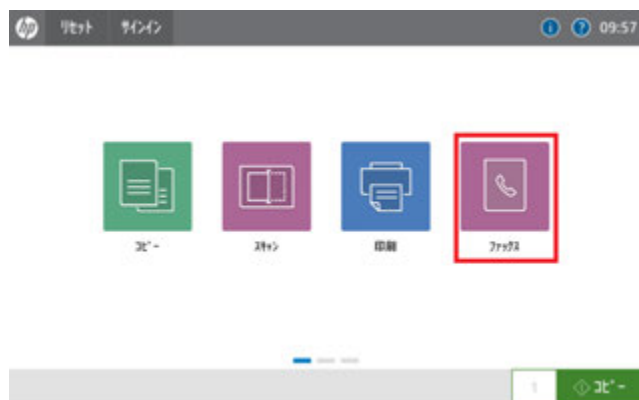
ファクスの解像度を設定する

ファクスの解像度を設定します。



- ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

- スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADFまたはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. 送信先のファクス番号を入力または短縮ダイヤルより宛先を選択します。
4. 「オプション」をタッチします。

ファクス機能

ファクスの解像度を設定する

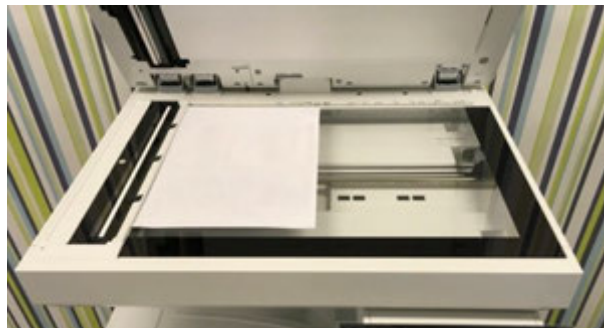


5. 「解像度」をタッチします。
6. 解像度を選びます。
7. 「送信」をタッチすると、ファクス送信が開始されます。

ファクス機能

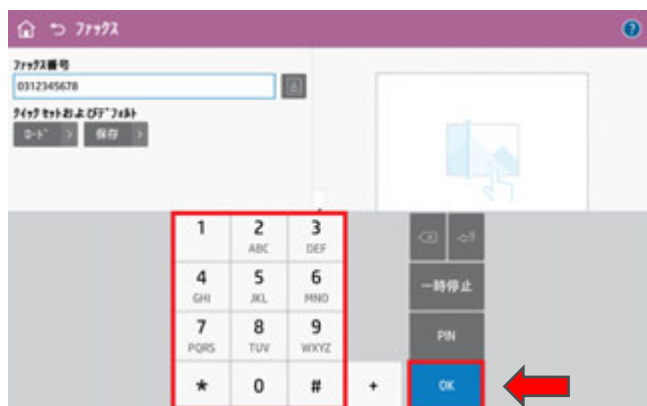
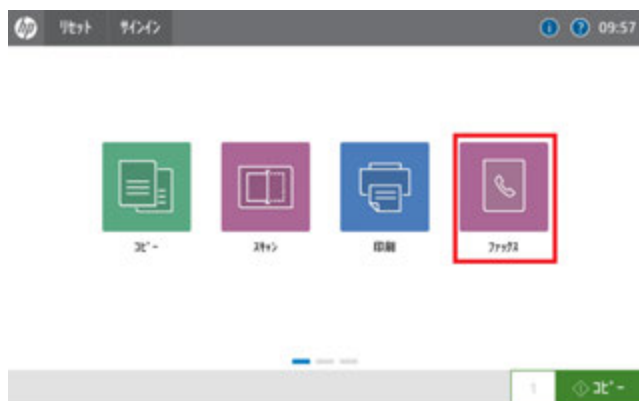
プレビュー機能を使用する

プレビュー機能を使用して、ファクス送信するイメージを確認したり、編集したりします。



■ ADF給紙トレイを使用する場合は1ページ目が上向きになるように原稿をセットします。

■ スキャナーガラス台を使用する場合は原稿を下向きにセットします。



1. ADF またはスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 「ファクス」アイコンをタッチします。
3. 送信先のファクス番号を入力して、「OK」タッチします。

ファクス機能

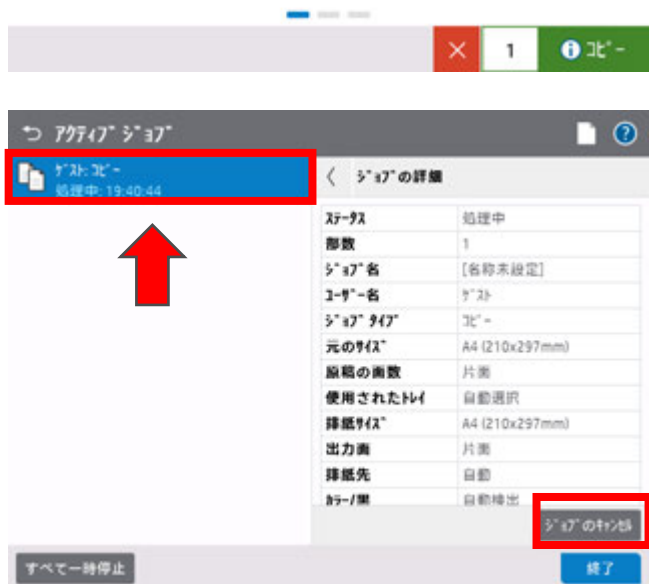
プレビュー機能を使用する



4. この後の操作については、「[基本機能:プレビュー機能を使用する](#)」を参照して下さい。

ジョブをキャンセルする


実行中・実行待ちのジョブをキャンセルします。



このジョブをキャンセルしますか?

いいえ

はい

1.  をタッチします。

2. キャンセルしたいジョブを選択して、「ジョブのキャンセル」をタッチします。

※「すべて一時停止」をタッチすると、実行中のジョブを一時停止することができますが、「再開」をタッチするまで以降のすべてのジョブが待機したまま実行されない状態になりますので注意してください。

3. 「はい」をタッチします。
ジョブがキャンセルされます。

表示言語を変更する

画面に表示される言語を変更します。



1. ⓘ をタッチします。

2. 左メニューの「表示言語」をタッチします。


3. 変更したい言語を選択して「終了」をタッチします。

4. デバイスがスリープ状態になるか、ホーム画面で「リセット」をタッチするまで、変更した言語のまま利用できます。

基本操作

キーボードの入力言語を変更する




1. キーボードレイアウトを変更するには、 をタッチします。



2. 変更するレイアウトを選択して「OK」をタッチします。



3. 日本語キーボードで入力する文字を変更するには、 をタッチします。

基本操作

キーボードの入力言語を変更する

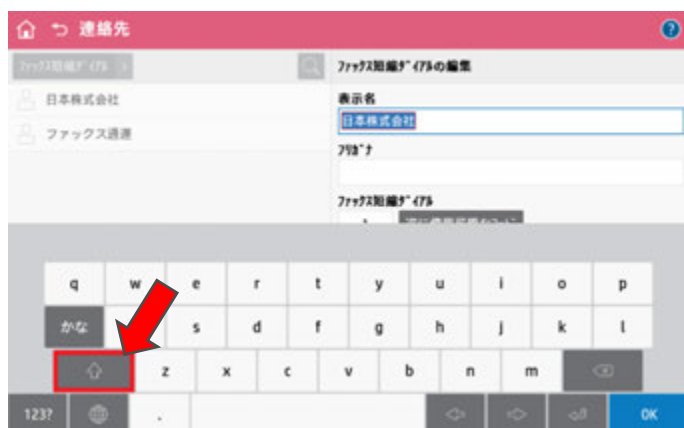




4. 入力したい文字の種類を選択して「OK」をタッチします。

かな

基本操作

キーボードのCaps Lock 機能を使って大文字を連続入力する



1.  を素早く2回タッチすると、 (矢印に下線がついた状態) になります。この状態ではCaps Lock が有効になっており、大文字を連続入力することができます。

プレビュー機能を使用する：プレビュー画面を表示する

コピー、ファックス、スキャン機能を使用する際、実行前にプレビュー機能を使用することで、スキャンしたページの追加、順番の入れ替え、向きの修正、削除をすることができます。



1. 画面右半分の



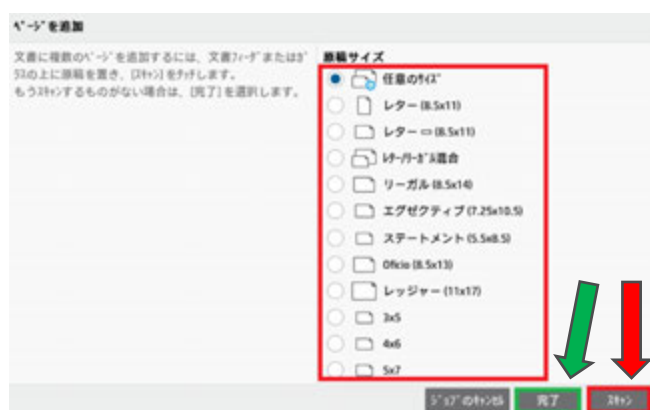
をタッチします。


2. 原稿をスキャンした内容が表示されます。

基本操作

プレビュー機能を使用する：ページを追加する

スキャンページを追加することができます。



1. ページを追加するには、 をタッチします。

2. 次にスキャンする原稿をセットしてげ原稿のサイズを選択して、「スキャン」をタッチします。最後の原稿を読み終わるまでこの手順を続けます。


最後の原稿をスキャンし終わったら、「完了」をタッチします。

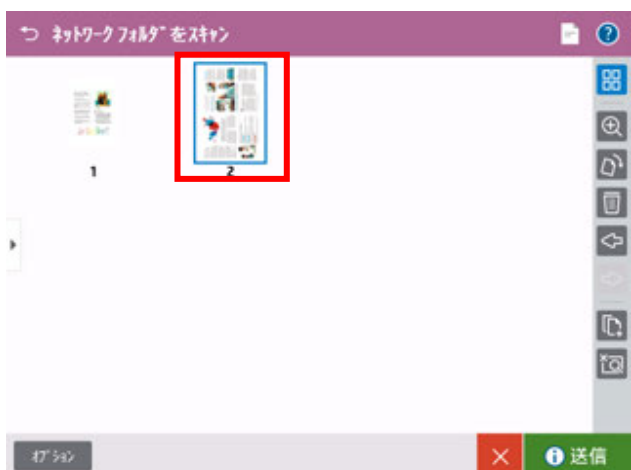
3. 追加のページをスキャンし終わると、プレビュー領域をスワイプすることでプレビューに表示するページを変更できます。

プレビュー機能を使用する：スキャンしたページを編集する

スキャンしたページを編集することができます。




1.  をタッチすると編集画面に移動します。



2. 編集したいページをタッチすることで選択状態になります。





3. ページを選択した状態で  をタッチすると、ページを右に90度回転されます。


プレビュー機能を使用する：スキャンしたページを編集する

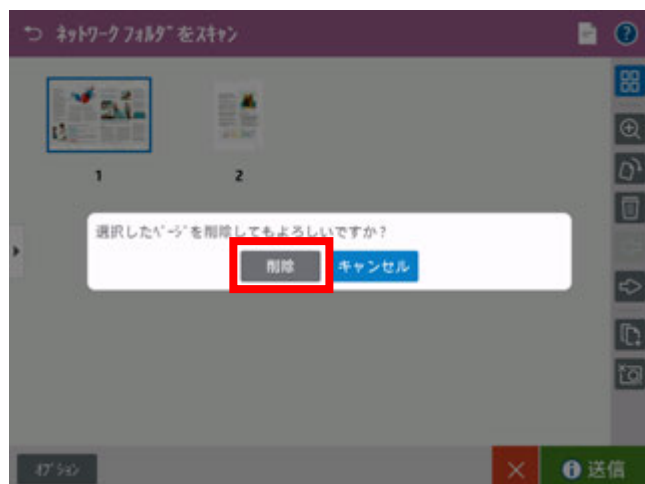
スキャンしたページを編集することができます。



4. ページを選択した状態で  または  をタッチすると、ページの順番が変わります。



5. ページを選択した状態で  をタッチすると、そのページを削除する確認のダイアログが表示されます。



「削除」をタッチすると、ページが削除されます。

基本操作

プレビュー機能を使用する：ジョブを実行する

最後にジョブ(コピー、スキャン、ファクス)を実行します。



「コピー」または「送信」(ジョブの種類によって変わります)をタッチして、編集を完了してジョブを実行します。

モノクロ印刷を初期設定とする

印刷時の初期設定が、モノクロ印刷になるように設定します。

* PCからの印刷の場合を除きます。




1. 「コピー」アイコンをタッチします。



2. 「カラー」で、右端の「モノクロ」アイコンをタッチします。



3. 下の  をタッチし、通常コピー画面を表示します。



モノクロ印刷を初期設定とする




4. 「クイックセットおよびデフォルト」で「保存」をタッチします。

5. 「アプリのデフォルト設定として保存」をタッチします。

6. 「保存」をタッチします。

モノクロ印刷を初期設定とする



7. 下の  をタッチし、エキスパートコピー画面に戻ります。

紙詰まりの解消方法

文書フィーダで紙詰まり、ゆがみが発生したり、複数枚の用紙がピックアップされる

文書フィーダで紙詰まり、ゆがみが発生したり、複数枚の用紙がピックアップされる場合は、以下の解決策を試してください。

 **注記:**この情報は、MFP プリンタ(複合機)のみに適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセス カバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンから ページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[サプライ品]** ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダ キットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

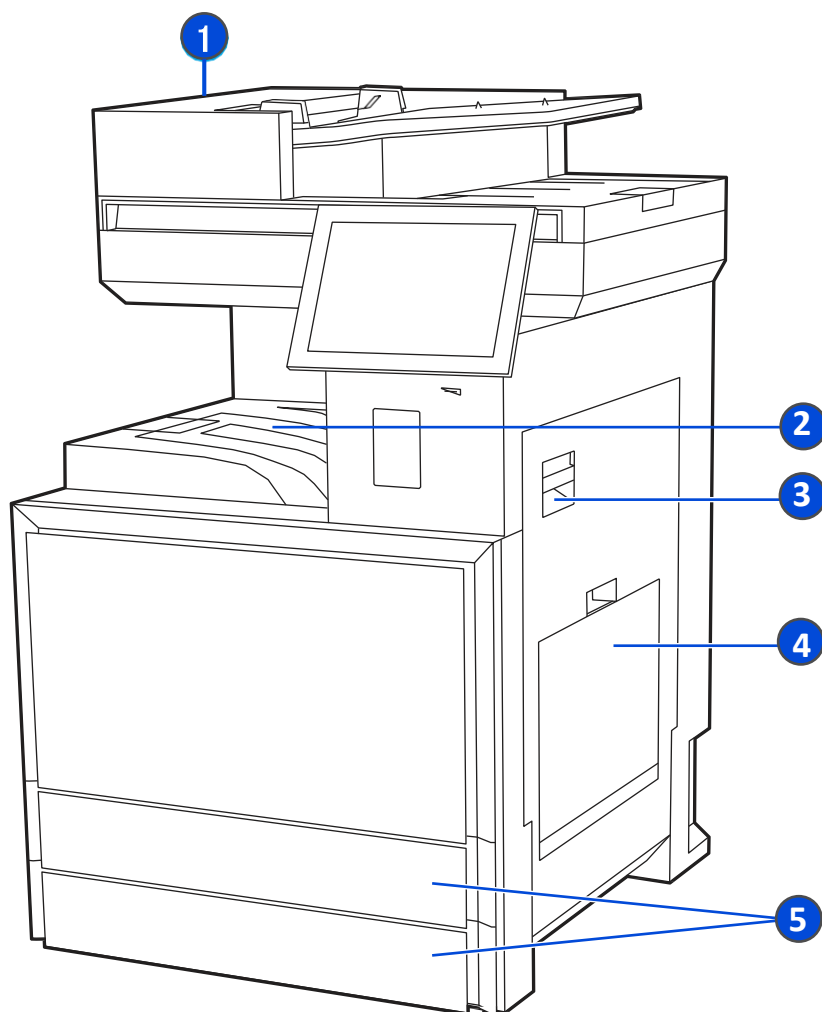
紙詰まりの解消

プリンタの用紙経路から紙詰まりを解消するには、このセクションの手順を実行します。

紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。

紙詰まりの解消方法



項目	説明
1	文書フィーダ
2	排紙ビン
3	右のドアおよびフューザー エリア
4	トレイ1 (汎用トレイ)
5	トレイ2 およびトレイ3

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

プリンタの紙詰まりを解消する自動ナビゲーションについて説明します。

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。

手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりの解消方法

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

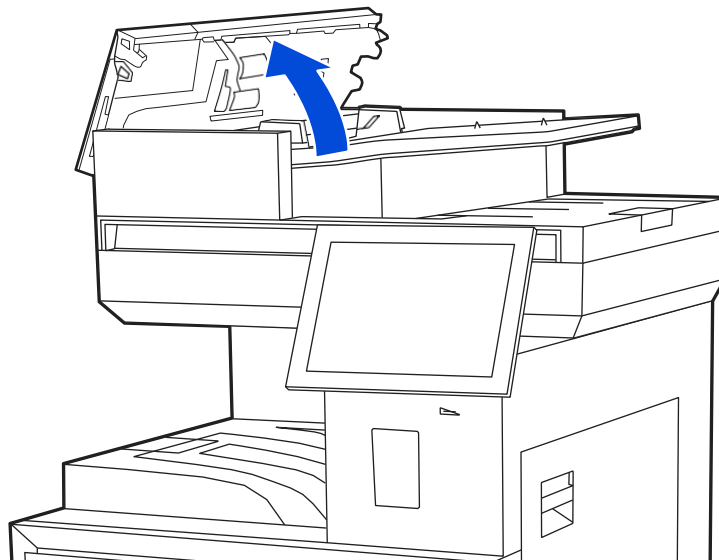
紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで [トレイ] メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

文書フィーダの紙詰まりエラー

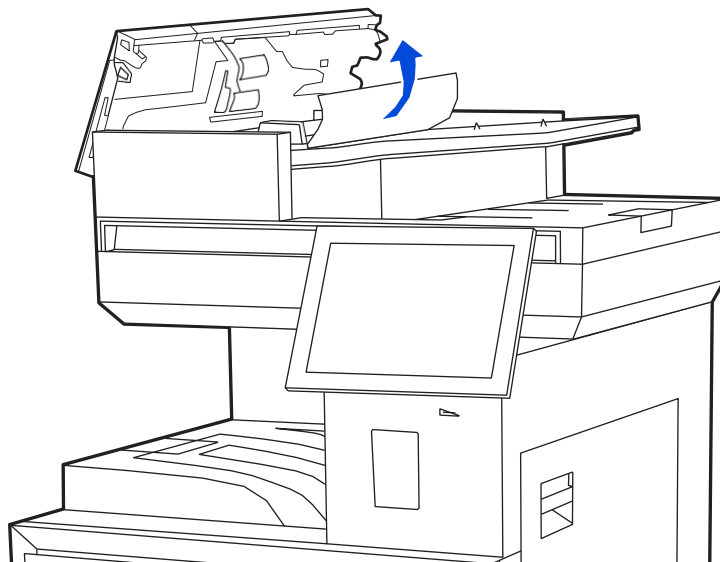
以下の情報は、文書フィーダの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 文書フィーダのカバーを開けます。

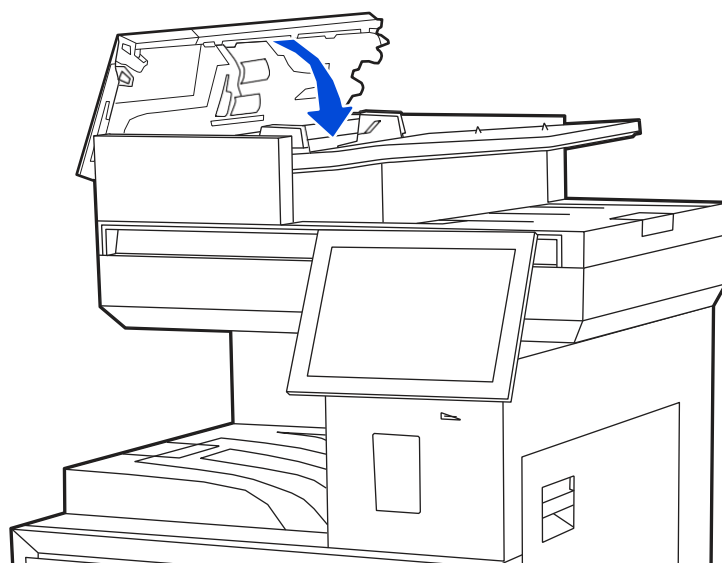



紙詰まりの解消方法


- 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



- 文書フィーダのカバーを閉じます。



 **注記:** 紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドが文書に合わせて調整されており、文書が曲がっていないことを確認します。幅の狭い文書をコピーする場合は、フラットベッド スキャナを使用します。ステープルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

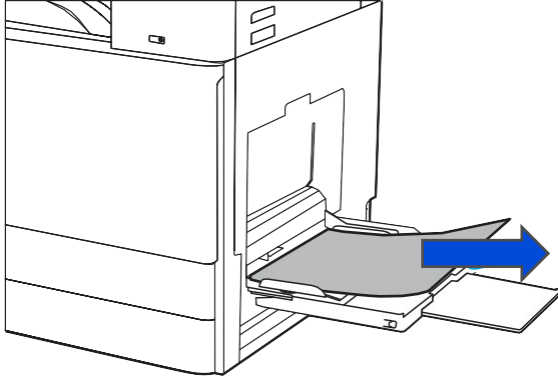
 **注記:** 原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

紙詰まりの解消方法

トレイ 1(多目的トレイ) の紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、トレイ 1の紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 詰まっている用紙を丁寧に取り除きます。



2. フロントドアを開けて閉め直すと、印刷が再開されます。

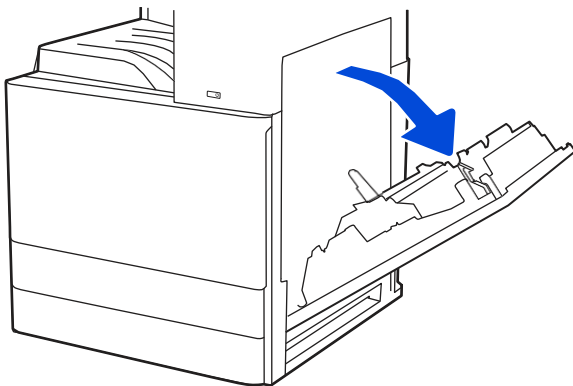
トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5 の紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5 に関連した紙詰まりの可能性のあるすべての場所で用紙を確認してください。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つメッセージとアニメーションが表示されることがあります。

⚠ **注意:** フューザは、プリンタの使用中高温になっている可能性があります。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

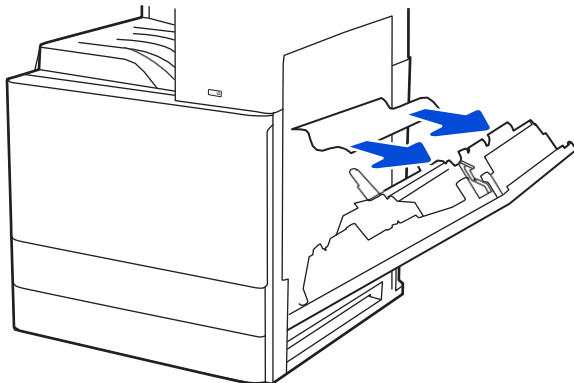
📖 **注記:** トレイ3、トレイ4、トレイ5 での紙詰まり解消方法はトレイ2 と同じです。ここではトレイ2 の図で説明します。

1. 右のドアを開きます。

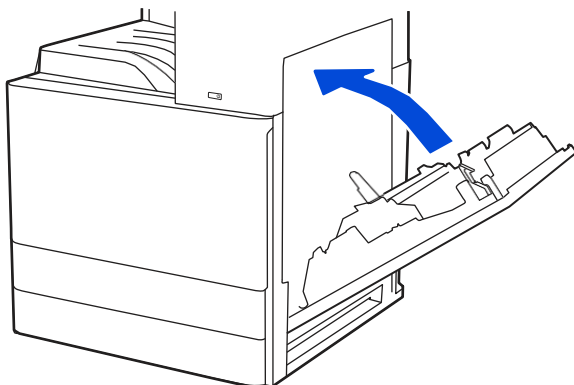


紙詰まりの解消方法

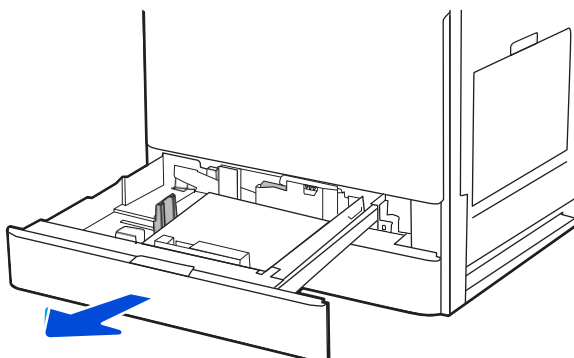
2. 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



3. 右側のドアを閉じます。

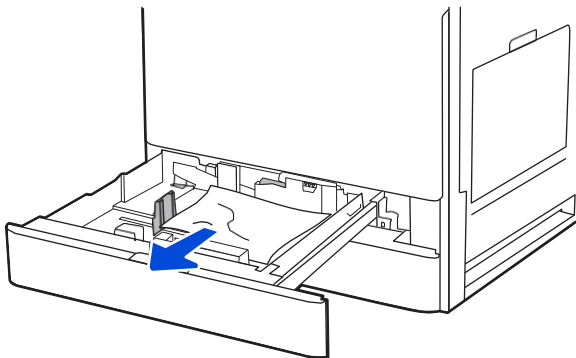


4. トレイを開きます。

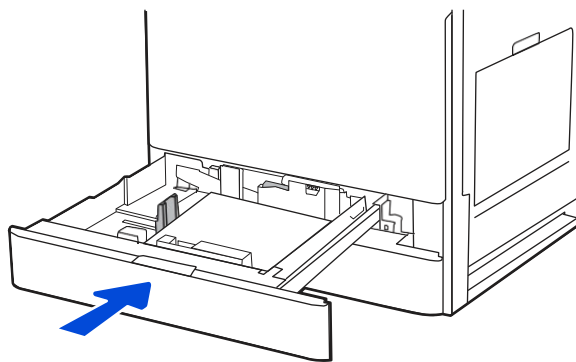


紙詰まりの解消方法

- 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



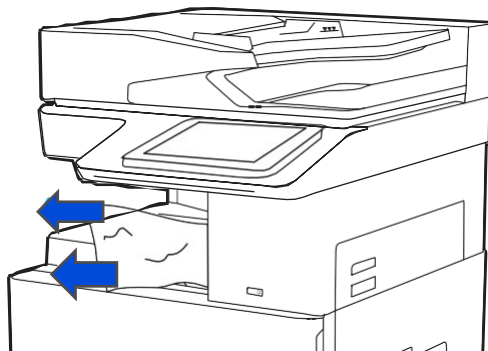
- トレイを閉じます。印刷が自動的に再開されます。



排紙ビンの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、排紙ビン内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。


- 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



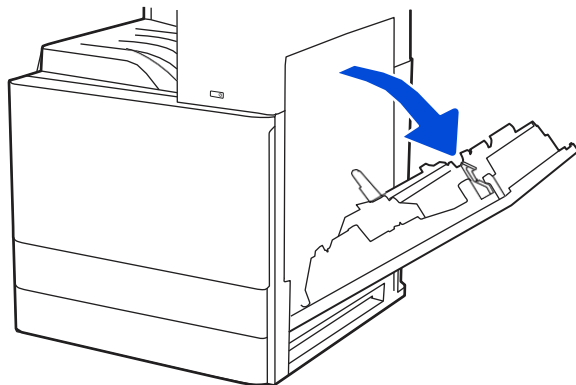
右ドアとフューザ部分の紙詰まりエラー

次の手順に従って、右のドアおよびフューザ部分での紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

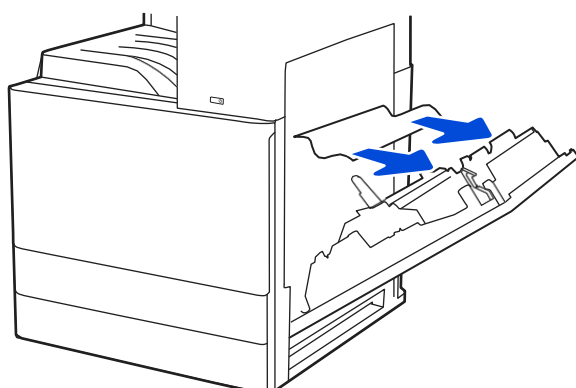
紙詰まりの解消方法

 **注記:**プリンタの使用中はフューザが高温になります。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

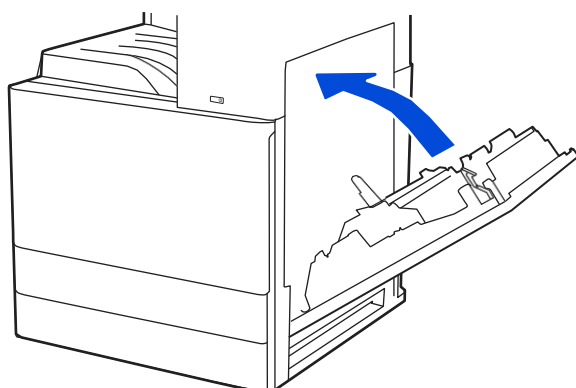
1. 右のドアを開きます。



2. 詰まっているすべての用紙をゆっくり取り除きます。



3. 右側のドアを閉じます。



トナーカートリッジ交換手順

注記：トナーカートリッジが空になると、メッセージがコントロールパネルに表示されます。

交換できるように、コントロールパネルに表示される指示に従ってカートリッジを取り外します。

注意：リリースの前に、トナーカートリッジを無理に引き出そうとしないでください。

1. トナーアクセスドアを開きます。



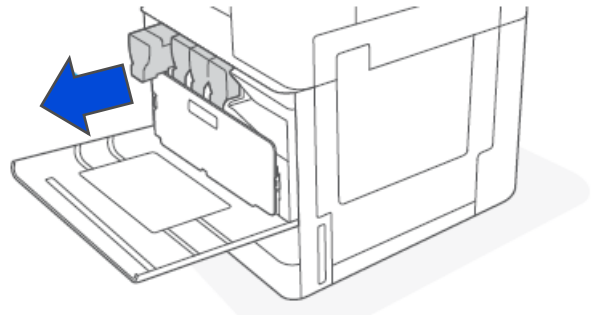
2. コントロールパネルに下図のメッセージが表示されますので、右下の「サプライ品」をタッチします



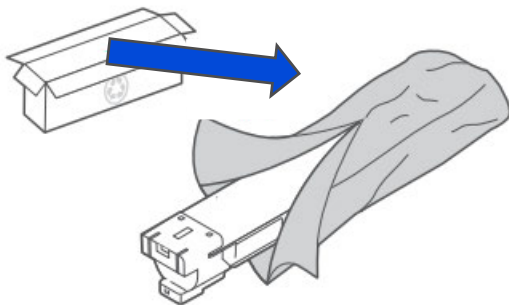
3. 目的のカートリッジ（この例ではイエロー「Y」）の「取り外しボタン」をタッチします。



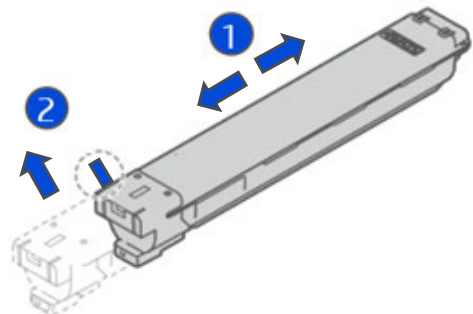
4. 自動でトナーカートリッジが少しだけ射出されますので、端をつかんでプリンタからまっすぐ引き出します。



5. 新しいトナーカートリッジを開梱します。使用済みトナーカートリッジのリサイクル用に、梱包材はすべて保存してください。

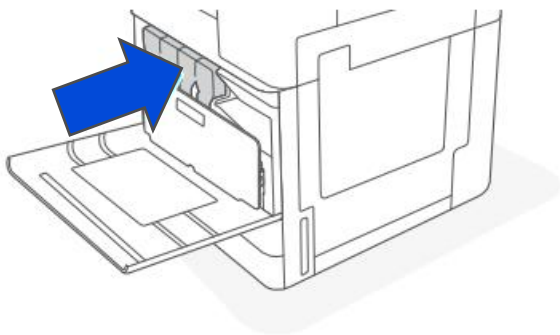


6. トナーカートリッジの両端を持ち、トナーが全体に均等に行き渡るように振ります。次にシールを剥がします。

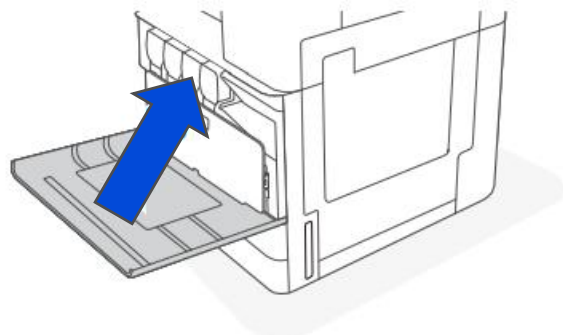


トナーカートリッジ交換手順

7. トナーカートリッジを本体スロットに合わせ、にプリンタに挿入します。

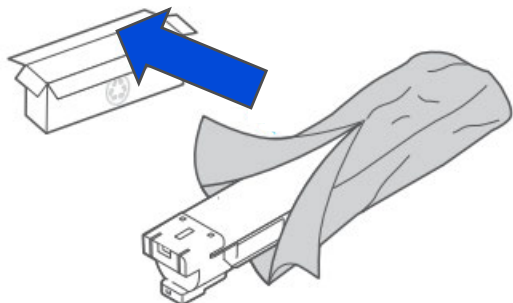


8. トナーアクセスドアを閉じます。



9. 新しいトナーカートリッジが入っていた箱に使用済みトナーカートリッジを入れます。
リサイクルについては、同梱されているリサイクルガイドを参照してください。

www.hp.com/recycle にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。



トナー回収ユニット (TCU) 交換手順

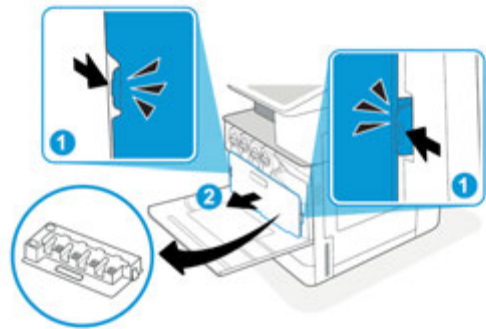
このプリンタでトナー回収ユニットについてのエラーメッセージが表示される場合、または印刷品質の問題がある場合は、トナー回収ユニットを交換してください。

次の手順に従って、トナー回収ユニット (TCU) を交換します。

1. トナーアクセスドアを開きます。

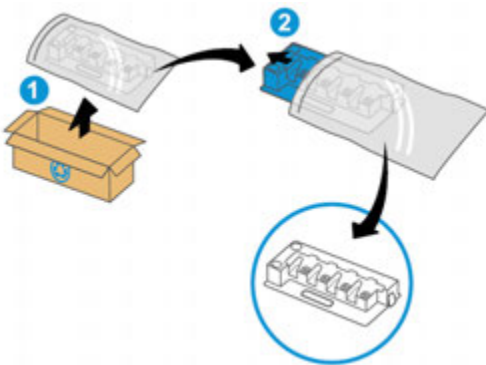


2. TCU の両側を引いてタブを解除し、プリンタからまっすぐ引き出してください。

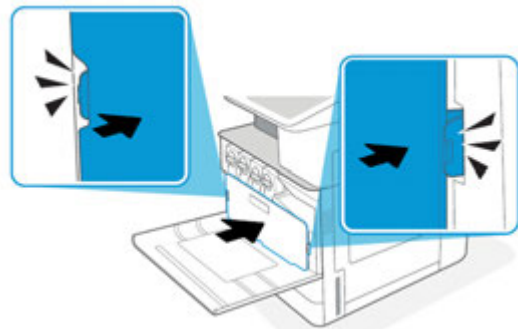


注記：TCU の位置を保ちながらプリンタから引き出します。これは、プリンタの廃棄トナーがこぼれないようにするためです。TCU を完全に取り外した後は、穴を下にして横向きに置かないでください。新しい TCU がパッケージされている透明なプラスチックの袋にユニットを入れます。プラスチックの袋を密封します。

3. 新しい TCU をパッケージから取り出します。使用済み TCU のリサイクル用に、梱包材はすべて保存してください。

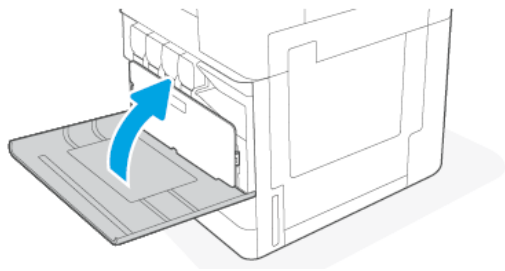


4. タブがカチッとハマるまで両側を押し込んで、新しい TCU を取り付けます。



トナー回収ユニット (TCU) 交換手順

5. トナーアクセスドアを閉じます。



6. 新しい TCU が入っていた箱に使用済み TCU を入れます。リサイクルについては、同梱されているリサイクルガイドを参照してください。

www.hp.com/recycle にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。